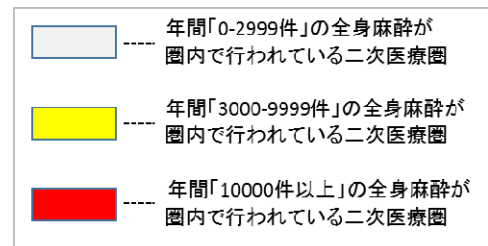


# 30. 和歌山県



目次

和歌山県 .....	30	-	3
1. 和歌山医療圏 .....	30	-	9
2. 那賀医療圏 .....	30	-	15
3. 橋本医療圏 .....	30	-	21
4. 有田医療圏 .....	30	-	27
5. 御坊医療圏 .....	30	-	33
6. 田辺医療圏 .....	30	-	39
7. 新宮医療圏 .....	30	-	45

## 和歌山県

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は116,856人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は532人(24%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は287人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は39%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

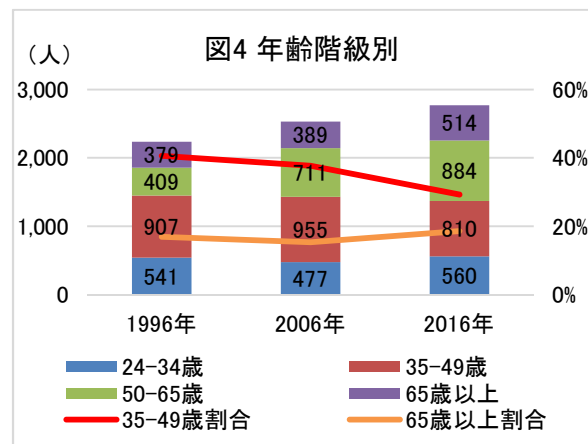
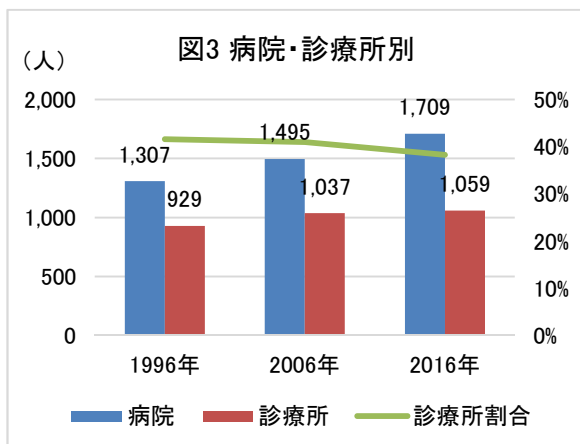
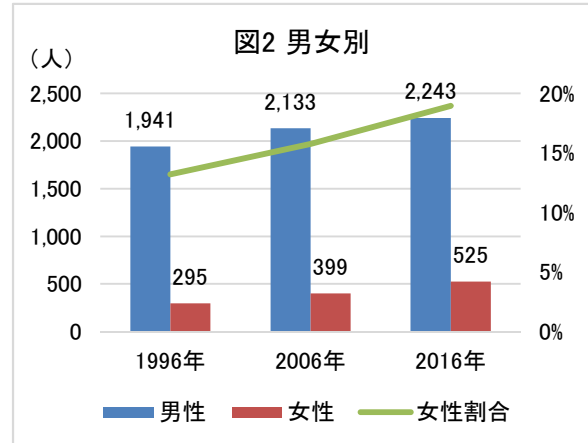
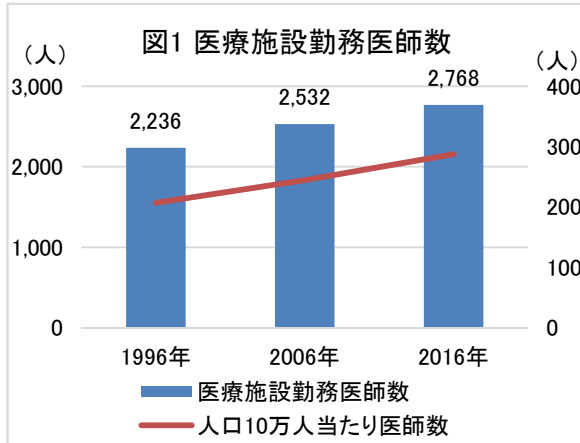
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて302人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に230人(78%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて402人(31%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に130人(14%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は97人(-11%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて135人(36%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 和歌山県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,080,435	1,035,969	963,579	-116,856	-11%	-44,466	-4%	-72,390	-7%	
総医師数	2,320	2,647	2,868	548	24%	327	14%	221	8%	
人口10万対	214.7	255.5	297.6	82.9	39%	40.8	19%	42.1	16%	
医療施設勤務医師数	2,236	2,532	2,768	532	24%	296	13%	236	9%	
人口10万対	207.0	244.4	287.3	80.3	39%	37.5	18%	42.9	18%	
男性医師数	1,941	2,133	2,243	302	16%	192	10%	110	5%	
人口10万対	179.6	205.9	232.8	53.1	30%	26.2	15%	26.9	13%	
女性医師数	295	399	525	230	78%	104	35%	126	32%	
人口10万対	27.3	38.5	54.5	27.2	100%	11.2	41%	16.0	41%	
病院勤務医師数	1,307	1,495	1,709	402	31%	188	14%	214	14%	
人口10万対	121.0	144.3	177.4	56.4	47%	23.3	19%	33.1	23%	
診療所勤務医師数	929	1,037	1,059	130	14%	108	12%	22	2%	
人口10万対	86.0	100.1	109.9	23.9	28%	14.1	16%	9.8	10%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.1	49.1	50.6	3.5	7%	2.0	4%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	541	477	560	19	4%	-64	-12%	83	17%
	35-49歳	907	955	810	-97	-11%	48	5%	-145	-15%
	50-64歳	409	711	884	475	116%	302	74%	173	24%
	65歳以上	379	389	514	135	36%	10	3%	125	32%
	75歳以上(再掲)	110	191	171	61	55%	81	74%	-20	-10%
男性	24-34歳	422	337	374	-48	-11%	-85	-20%	37	11%
	35-49歳	804	788	622	-182	-23%	-16	-2%	-166	-21%
	50-64歳	381	659	766	385	101%	278	73%	107	16%
	65歳以上	334	349	481	147	44%	15	4%	132	38%
	75歳以上(再掲)	95	167	156	61	64%	72	76%	-11	-7%
女性	24-34歳	119	140	186	67	56%	21	18%	46	33%
	35-49歳	103	167	188	85	83%	64	62%	21	13%
	50-64歳	28	52	118	90	321%	24	86%	66	127%
	65歳以上	45	40	33	-12	-27%	-5	-11%	-7	-18%
	75歳以上(再掲)	15	24	15	0	0%	9	60%	-9	-38%
病院	24-34歳	522	464	553	31	6%	-58	-11%	89	19%
	35-49歳	598	672	612	14	2%	74	12%	-60	-9%
	50-64歳	136	285	415	279	205%	149	110%	130	46%
	65歳以上	51	74	129	78	153%	23	45%	55	74%
	75歳以上(再掲)	16	31	28	12	75%	15	94%	-3	-10%
診療所	24-34歳	19	13	7	-12	-63%	-6	-32%	-6	-46%
	35-49歳	309	283	198	-111	-36%	-26	-8%	-85	-30%
	50-64歳	273	426	469	196	72%	153	56%	43	10%
	65歳以上	328	315	385	57	17%	-13	-4%	70	22%
	75歳以上(再掲)	94	160	143	49	52%	66	70%	-17	-11%
	85歳以上(再掲)	16	13	45	29	181%	-3	-19%	32	246%

## 和歌山県

## ＜医師数の推移＞

和歌山県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、臨床研修医であり、少ない診療科は、形成外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,236	207.0	53	2,532	244.4	55	2,768	287.3	55	532	24%	80.3	39%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,053	97.5	57	1,087	104.9	59	1,146	118.9	59	93	9%	21.5	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	125	11.6	51	136	13.1	54	140	14.5	52	15	12%	3.0	26%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	72	6.7	47	86	8.3	47	102	10.6	47	30	42%	3.9	59%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	209	19.3	48	194	18.7	51	195	20.2	52	-14	-7%	0.9	5%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.2	46	1	0.1	43	3	0.3	45	1	50%	0.1	68%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	18	1.7	50	24	2.3	52	25	2.6	51	7	39%	0.9	56%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	64	5.9	56	84	8.1	64	76	7.9	58	12	19%	2.0	33%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	173	16.0	56	193	18.6	58	203	21.1	58	30	17%	5.1	32%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	5	0.5	45	8	0.8	45	11	1.1	44	6	120%	0.7	147%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	46	4.3	47	64	6.2	50	74	7.7	51	28	61%	3.4	80%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	96	8.9	50	104	10.0	51	108	11.2	52	12	13%	2.3	26%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	77	7.1	50	78	7.5	52	79	8.2	53	2	3%	1.1	15%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	53	4.9	53	54	5.2	52	59	6.1	52	6	11%	1.2	25%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	129	11.9	55	110	10.6	54	112	11.6	53	-17	-13%	-0.3	-3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	0.7	50	21	2.0	55	31	3.2	58	23	288%	2.5	334%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	29	2.7	48	41	4.0	50	52	5.4	51	23	79%	2.7	101%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	44	4.1	50	51	4.9	50	67	7.0	49	23	52%	2.9	71%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	1.3	49	32	3.3	54	19	146%	2.1	165%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				122	11.8	51	186	19.3	57	186	52%	7.5	64%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	33	3.1	47	61	5.9	51	67	7.0	49	34	103%	3.9	128%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 和歌山県

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は194,151人(-20%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は345人(12%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は405人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

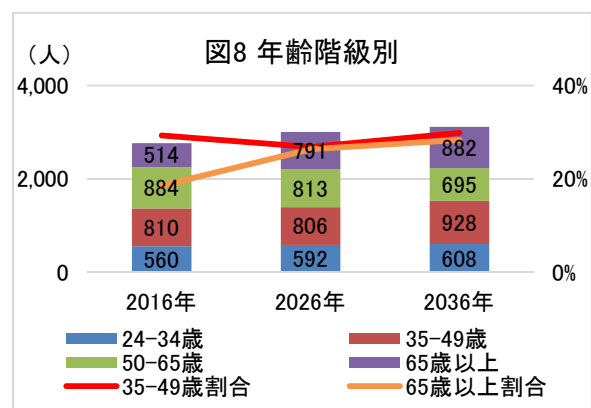
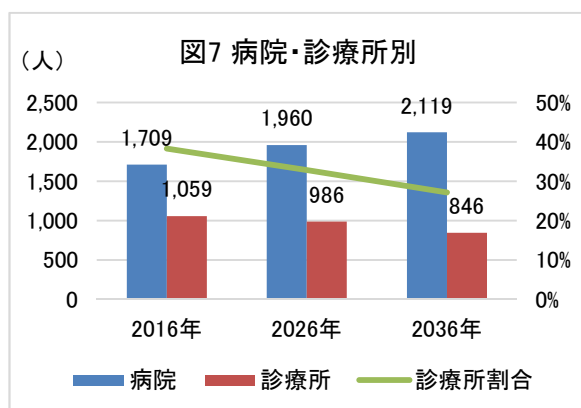
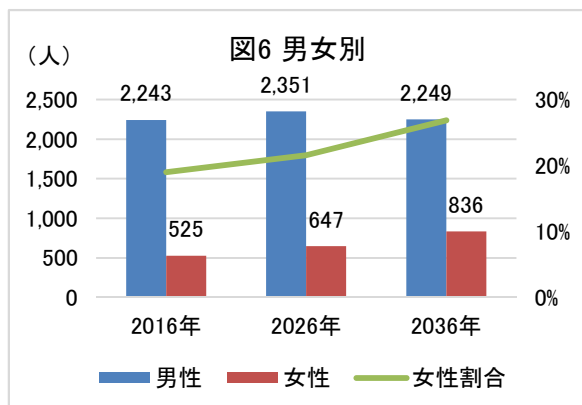
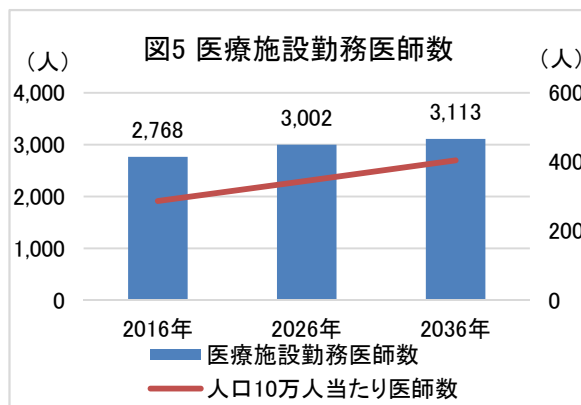
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて6人(0%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に311人(59%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて410人(24%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に213人(-20%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は118人(15%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて368人(72%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



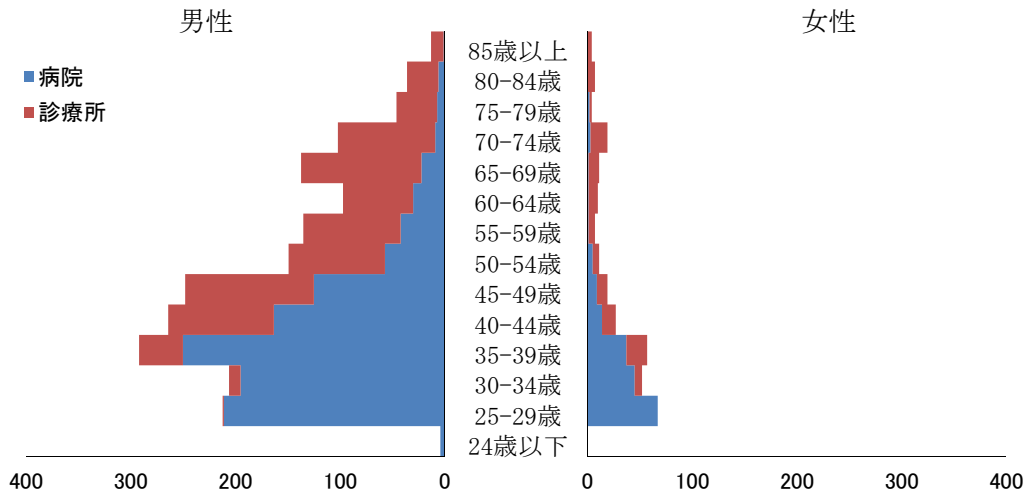
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 和歌山県

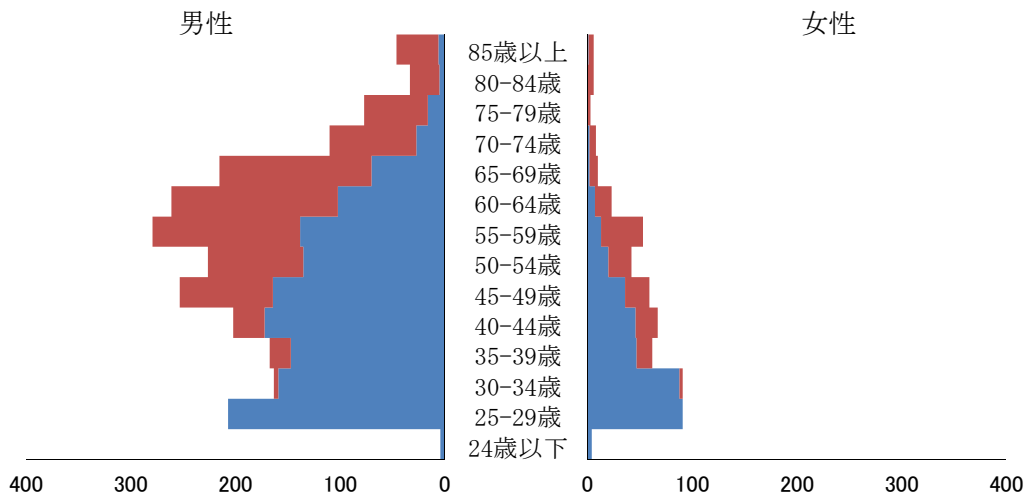
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

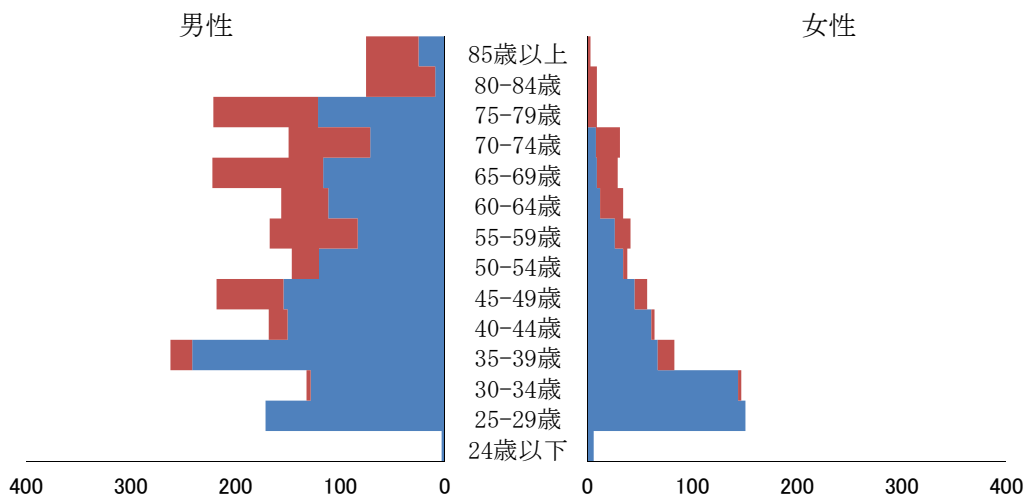
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 和歌山県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	963,579	869,182	769,428	-194,151	-20%	-94,397	-10%	-99,754	-11%	
医療施設勤務医師数	2,768	3,002	3,113	345	12%	234	8%	111	4%	
人口10万対	287.3	345.4	404.6	117.3	41%	58.1	20%	59.2	17%	
男性医師数	2,243	2,351	2,249	6	0%	108	5%	-102	-4%	
人口10万対	232.8	270.5	292.3	59.5	26%	37.7	16%	21.8	8%	
女性医師数	525	647	836	311	59%	122	23%	189	29%	
人口10万対	54.5	74.4	108.7	54.2	99%	20.0	37%	34.2	46%	
病院勤務医師数	1,709	1,960	2,119	410	24%	251	15%	159	8%	
人口10万対	177.4	225.5	275.4	98.0	55%	48.1	27%	49.9	22%	
診療所勤務医師数	1,059	986	846	-213	-20%	-73	-7%	-140	-14%	
人口10万対	109.9	113.4	110.0	0.0	0%	3.5	3%	-3.5	-3%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	560	592	608	48	9%	32	6%	16	3%
	35-49歳	810	806	928	118	15%	-4	0%	122	15%
	50-64歳	884	813	695	-189	-21%	-71	-8%	-118	-15%
	65歳以上	514	791	882	368	72%	277	54%	91	12%
	75歳以上(再掲)	171	273	404	233	136%	102	60%	131	48%
男性	24-34歳	374	395	305	-69	-18%	21	6%	-90	-23%
	35-49歳	622	584	679	57	9%	-38	-6%	95	16%
	50-64歳	766	657	509	-257	-34%	-109	-14%	-148	-23%
	65歳以上	481	715	756	275	57%	234	49%	41	6%
	75歳以上(再掲)	156	258	360	204	131%	102	65%	102	40%
女性	24-34歳	186	196	303	117	63%	10	5%	107	55%
	35-49歳	188	230	243	55	29%	42	22%	13	6%
	50-64歳	118	149	185	67	57%	31	26%	36	24%
	65歳以上	33	72	105	72	218%	39	118%	33	46%
	75歳以上(再掲)	15	16	27	12	80%	1	7%	11	69%
病院	24-34歳	553	585	601	48	9%	32	6%	16	3%
	35-49歳	612	639	728	116	19%	27	4%	89	14%
	50-64歳	415	452	412	-3	-1%	37	9%	-40	-9%
	65歳以上	129	284	378	249	193%	155	120%	94	33%
	75歳以上(再掲)	28	87	159	131	468%	59	211%	72	83%
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	198	138	140	-58	-29%	-60	-30%	2	1%
	50-64歳	469	326	205	-264	-56%	-143	-30%	-121	-37%
	65歳以上	385	515	494	109	28%	130	34%	-21	-4%
	75歳以上(再掲)	143	200	261	118	83%	57	40%	61	31%
	85歳以上(再掲)	45	42	55	10	22%	-3	-7%	13	31%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 和歌山医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は44,677人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は373人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は395人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

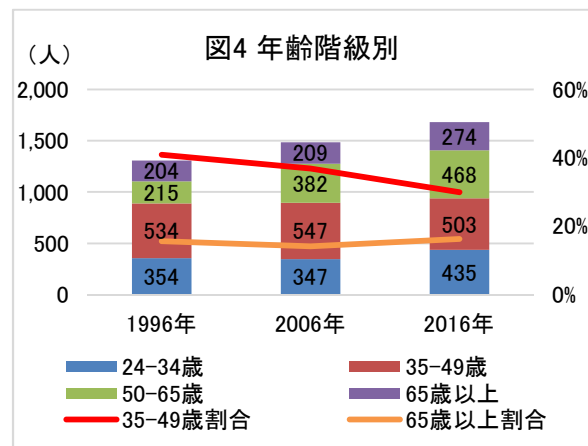
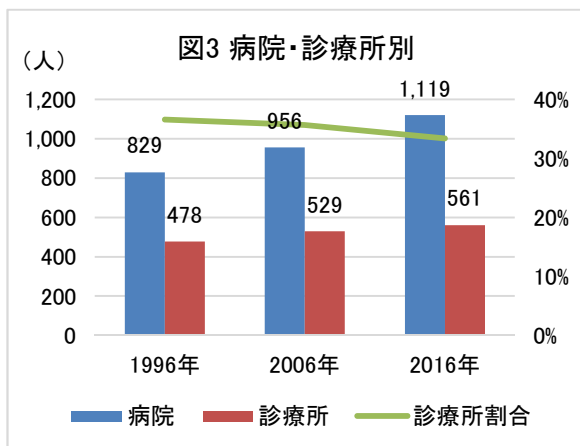
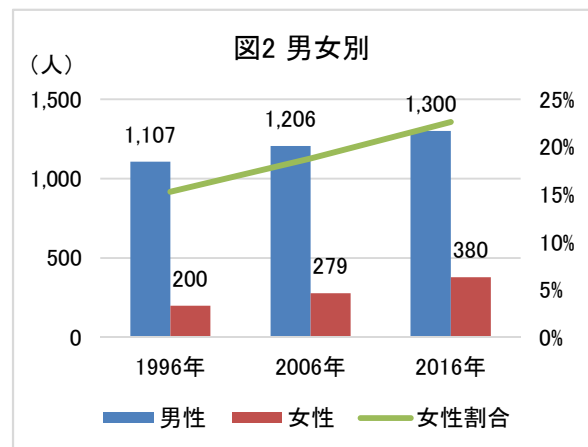
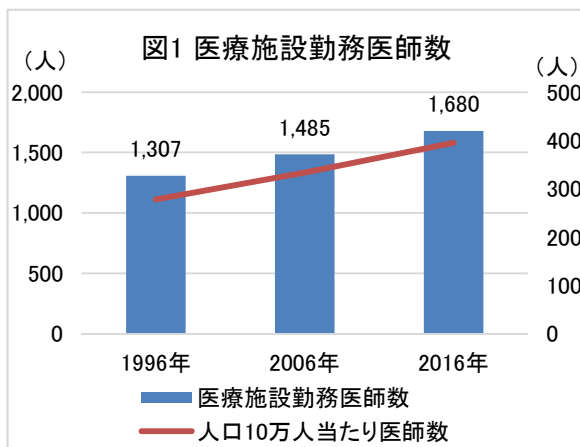
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて193人(17%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に180人(90%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて290人(35%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に83人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は33%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は31人(-6%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて70人(34%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年16%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 和歌山医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	469,897	444,978	425,220	-44,677	-10%	-24,919	-5%	-19,758	-4%	
総医師数	1,369	1,566	1,745	376	27%	197	14%	179	11%	
人口10万対	291.3	351.9	410.4	119.0	41%	60.6	21%	58.4	17%	
医療施設勤務医師数	1,307	1,485	1,680	373	29%	178	14%	195	13%	
人口10万対	278.1	333.7	395.1	116.9	42%	55.6	20%	61.4	18%	
男性医師数	1,107	1,206	1,300	193	17%	99	9%	94	8%	
人口10万対	235.6	271.0	305.7	70.1	30%	35.4	15%	34.7	13%	
女性医師数	200	279	380	180	90%	79	40%	101	36%	
人口10万対	42.6	62.7	89.4	46.8	110%	20.1	47%	26.7	43%	
病院勤務医師数	829	956	1,119	290	35%	127	15%	163	17%	
人口10万対	176.4	214.8	263.2	86.7	49%	38.4	22%	48.3	22%	
診療所勤務医師数	478	529	561	83	17%	51	11%	32	6%	
人口10万対	101.7	118.9	131.9	30.2	30%	17.2	17%	13.0	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.8	47.7	48.3	2.5	5%	1.9	4%	0.6	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	354	347	435	81	23%	-7	-2%	88	25%
	35-49歳	534	547	503	-31	-6%	13	2%	-44	-8%
	50-64歳	215	382	468	253	118%	167	78%	86	23%
	65歳以上	204	209	274	70	34%	5	2%	65	31%
	75歳以上(再掲)	54	104	90	36	67%	50	93%	-14	-13%
男性	24-34歳	264	238	284	20	8%	-26	-10%	46	19%
	35-49歳	465	431	379	-86	-18%	-34	-7%	-52	-12%
	50-64歳	197	350	385	188	95%	153	78%	35	10%
	65歳以上	181	187	252	71	39%	6	3%	65	35%
	75歳以上(再掲)	47	91	81	34	72%	44	94%	-10	-11%
女性	24-34歳	90	109	151	61	68%	19	21%	42	39%
	35-49歳	69	116	124	55	80%	47	68%	8	7%
	50-64歳	18	32	83	65	361%	14	78%	51	159%
	65歳以上	23	22	22	-1	-4%	-1	-4%	0	0%
	75歳以上(再掲)	7	13	9	2	29%	6	86%	-4	-31%
病院	24-34歳	344	341	433	89	26%	-3	-1%	92	27%
	35-49歳	368	405	394	26	7%	37	10%	-11	-3%
	50-64歳	81	168	228	147	181%	87	107%	60	36%
	65歳以上	36	42	64	28	78%	6	17%	22	52%
	75歳以上(再掲)	13	16	14	1	8%	3	23%	-2	-13%
診療所	24-34歳	10	6	2	-8	-80%	-4	-40%	-4	-67%
	35-49歳	166	142	109	-57	-34%	-24	-14%	-33	-23%
	50-64歳	134	214	240	106	79%	80	60%	26	12%
	65歳以上	168	167	210	42	25%	-1	-1%	43	26%
	75歳以上(再掲)	41	88	76	35	85%	47	115%	-12	-14%
	85歳以上(再掲)	6	9	24	18	300%	3	50%	15	167%

## 和歌山医療圏

## ＜医師数の推移＞

和歌山医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,307	278.1	62	1,485	333.7	66	1,680	395.1	67	373	29%	116.9	42%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	581	123.6	64	583	131.0	68	644	151.5	70	63	11%	27.8	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	68	14.5	58	76	17.1	63	74	17.4	58	6	9%	2.9	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	39	8.3	51	45	10.1	51	52	12.2	50	13	33%	3.9	47%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	113	24.0	54	102	22.9	57	106	24.9	58	-7	-6%	0.9	4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.2	46	1	0.2	45	3	0.7	51	2	200%	0.5	232%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	13	2.8	58	14	3.1	57	15	3.5	56	2	15%	0.8	28%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	41	8.7	67	51	11.5	78	43	10.1	67	2	5%	1.4	16%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	103	21.9	68	101	22.7	66	119	28.0	71	16	16%	6.1	28%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	0.6	47	7	1.6	51	9	2.1	50	6	200%	1.5	232%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	36	7.7	56	48	10.8	64	53	12.5	65	17	47%	4.8	63%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	59	12.6	58	63	14.2	61	68	16.0	64	9	15%	3.4	27%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	46	9.8	58	48	10.8	62	51	12.0	65	5	11%	2.2	23%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	34	7.2	64	32	7.2	61	36	8.5	61	2	6%	1.2	17%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	76	16.2	65	66	14.8	64	68	16.0	62	-8	-11%	-0.2	-1%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	6	1.3	57	14	3.1	64	22	5.2	71	16	267%	3.9	305%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	25	5.3	56	30	6.7	60	41	9.6	62	16	64%	4.3	81%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	42	8.9	65	43	9.7	64	51	12.0	61	9	21%	3.1	34%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				10	2.2	57	24	5.6	65	14	140%	3.4	151%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				110	24.7	66	170	40.0	79	170	55%	15.3	62%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	21	4.5	50	41	9.2	58	31	7.3	50	10	48%	2.8	63%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 和歌山医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は82,644人(-19%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は303人(18%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は579人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は47%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

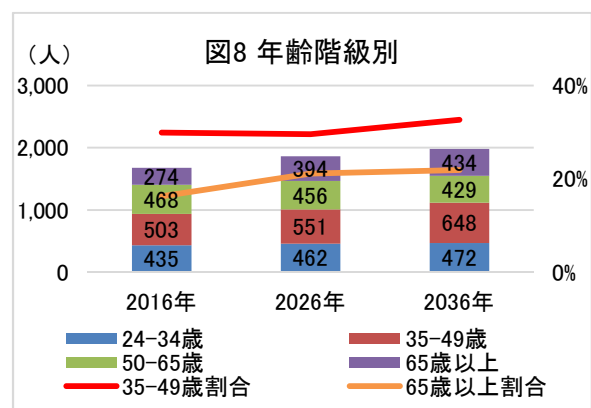
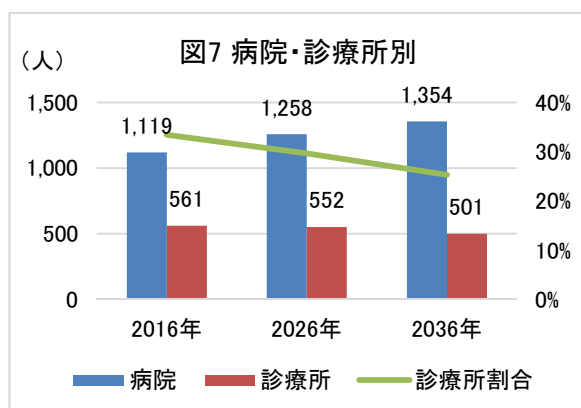
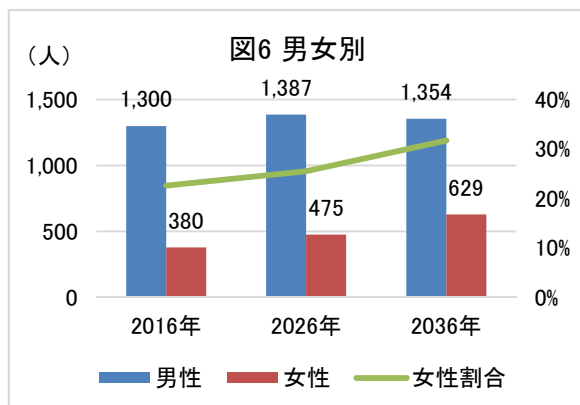
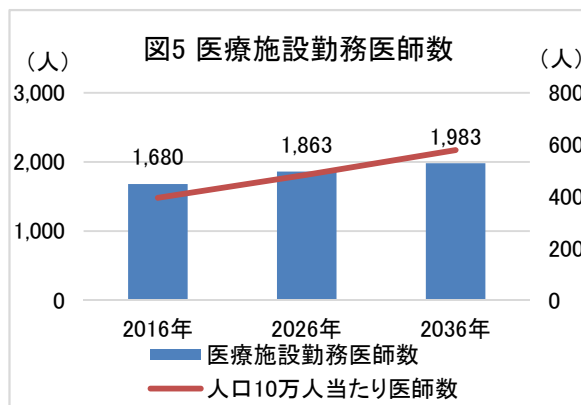
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて54人(4%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に249人(66%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて235人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に60人(-11%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は145人(29%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて160人(58%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



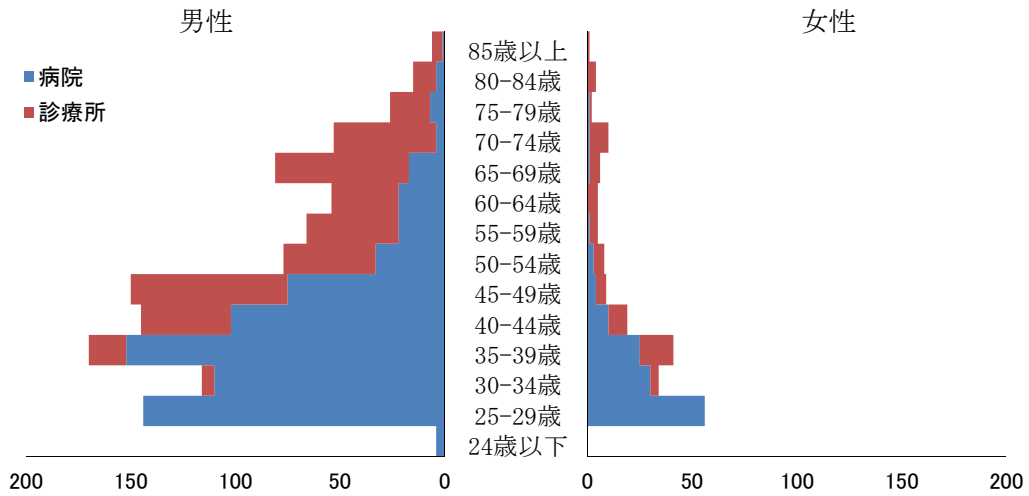
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 和歌山医療圏

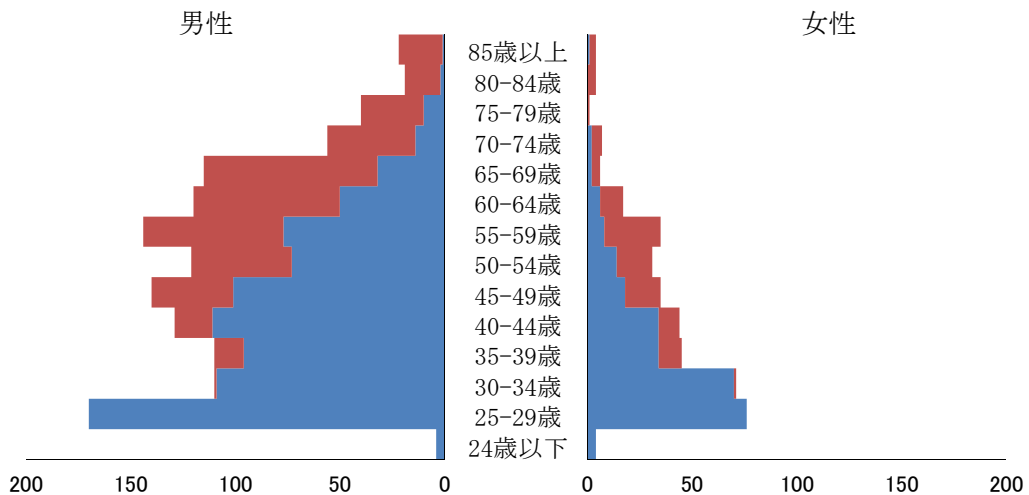
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

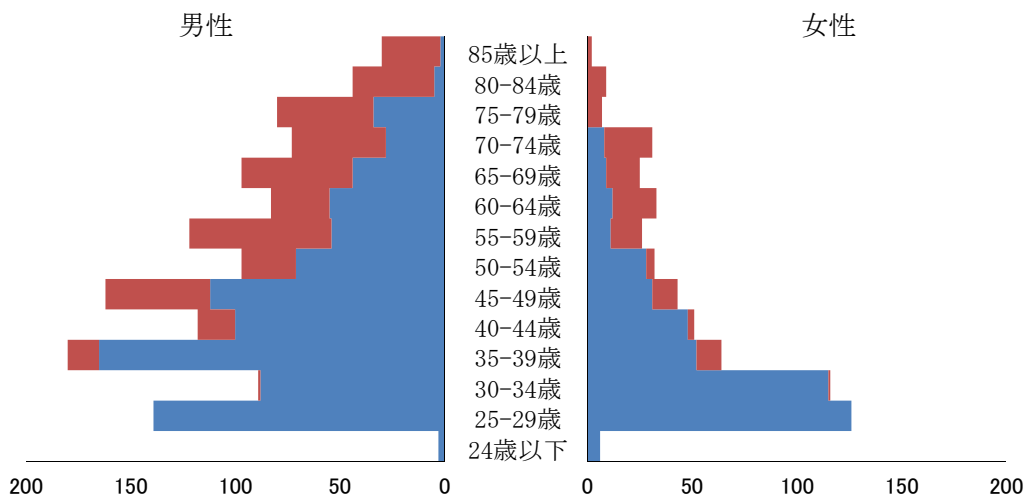
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 和歌山医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	425,220	384,398	342,576	-82,644	-19%	-40,822	-10%	-41,822	-11%	
医療施設勤務医師数	1,680	1,863	1,983	303	18%	183	11%	120	6%	
人口10万対	395.1	484.7	578.8	183.8	47%	89.6	23%	94.2	19%	
男性医師数	1,300	1,387	1,354	54	4%	87	7%	-33	-2%	
人口10万対	305.7	360.8	395.2	89.5	29%	55.1	18%	34.4	10%	
女性医師数	380	475	629	249	66%	95	25%	154	32%	
人口10万対	89.4	123.6	183.6	94.2	105%	34.2	38%	60.0	49%	
病院勤務医師数	1,119	1,258	1,354	235	21%	139	12%	96	8%	
人口10万対	263.2	327.3	395.2	132.1	50%	64.1	24%	68.0	21%	
診療所勤務医師数	561	552	501	-60	-11%	-9	-2%	-51	-9%	
人口10万対	131.9	143.6	146.2	14.3	11%	11.7	9%	2.6	2%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	435	462	472	37	9%	27	6%	10	2%
	35-49歳	503	551	648	145	29%	48	10%	97	18%
	50-64歳	468	456	429	-39	-8%	-12	-3%	-27	-6%
	65歳以上	274	394	434	160	58%	120	44%	40	10%
	75歳以上(再掲)	90	137	191	101	112%	47	52%	54	39%
男性	24-34歳	284	302	231	-53	-19%	18	6%	-71	-24%
	35-49歳	379	391	466	87	23%	12	3%	75	19%
	50-64歳	385	354	305	-80	-21%	-31	-8%	-49	-14%
	65歳以上	252	340	352	100	40%	88	35%	12	4%
	75歳以上(再掲)	81	128	160	79	98%	47	58%	32	25%
女性	24-34歳	151	160	246	95	63%	9	6%	86	54%
	35-49歳	124	157	179	55	44%	33	27%	22	14%
	50-64歳	83	100	123	40	48%	17	20%	23	23%
	65歳以上	22	58	81	59	268%	36	164%	23	40%
	75歳以上(再掲)	9	11	25	16	178%	2	22%	14	127%
病院	24-34歳	433	460	470	37	9%	27	6%	10	2%
	35-49歳	394	439	510	116	29%	45	11%	71	16%
	50-64歳	228	247	242	14	6%	19	8%	-5	-2%
	65歳以上	64	112	132	68	106%	48	75%	20	18%
	75歳以上(再掲)	14	29	46	32	229%	15	107%	17	59%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	109	90	92	-17	-16%	-19	-17%	2	2%
	50-64歳	240	185	132	-108	-45%	-55	-23%	-53	-29%
	65歳以上	210	275	275	65	31%	65	31%	0	0%
	75歳以上(再掲)	76	109	139	63	83%	33	43%	30	28%
	85歳以上(再掲)	24	21	30	6	25%	-3	-13%	9	43%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 那賀医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は5,716人(5%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は60人(47%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は162人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

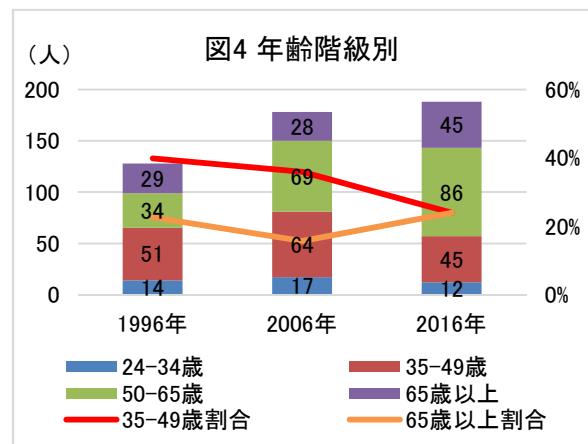
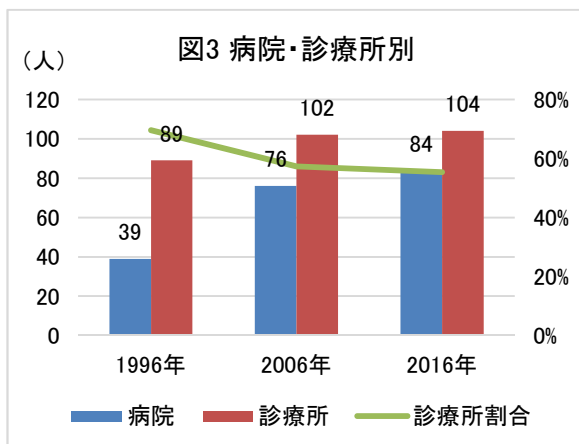
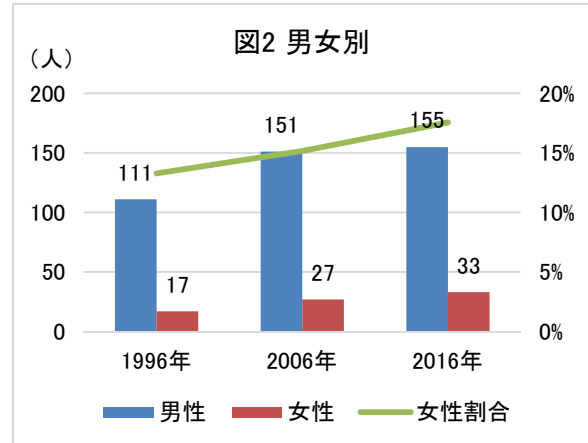
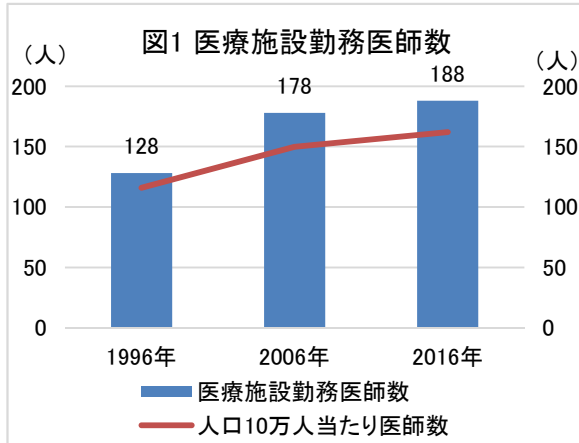
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて44人(40%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に16人(94%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて45人(115%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に15人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は55%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は6人(-12%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて16人(55%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 那賀医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	110,352	118,696	116,068	5,716	5%	8,344	8%	-2,628	-2%	
総医師数	130	182	194	64	49%	52	40%	12	7%	
人口10万対	117.8	153.3	167.1	49.3	42%	35.5	30%	13.8	9%	
医療施設勤務医師数	128	178	188	60	47%	50	39%	10	6%	
人口10万対	116.0	150.0	162.0	46.0	40%	34.0	29%	12.0	8%	
男性医師数	111	151	155	44	40%	40	36%	4	3%	
人口10万対	100.6	127.2	133.5	33.0	33%	26.6	26%	6.3	5%	
女性医師数	17	27	33	16	94%	10	59%	6	22%	
人口10万対	15.4	22.7	28.4	13.0	85%	7.3	48%	5.7	25%	
病院勤務医師数	39	76	84	45	115%	37	95%	8	11%	
人口10万対	35.3	64.0	72.4	37.0	105%	28.7	81%	8.3	13%	
診療所勤務医師数	89	102	104	15	17%	13	15%	2	2%	
人口10万対	80.7	85.9	89.6	9.0	11%	5.3	7%	3.7	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	52.3	52.7	56.0	3.6	7%	0.4	1%	3.3	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	14	17	12	-2	-14%	3	21%	-5	-29%
	35-49歳	51	64	45	-6	-12%	13	25%	-19	-30%
	50-64歳	34	69	86	52	153%	35	103%	17	25%
	65歳以上	29	28	45	16	55%	-1	-3%	17	61%
	75歳以上(再掲)	14	15	9	-5	-36%	1	7%	-6	-40%
男性	24-34歳	10	9	9	-1	-10%	-1	-10%	0	0%
	35-49歳	46	52	26	-20	-43%	6	13%	-26	-50%
	50-64歳	30	65	78	48	160%	35	117%	13	20%
	65歳以上	25	25	42	17	68%	0	0%	17	68%
	75歳以上(再掲)	14	13	7	-7	-50%	-1	-7%	-6	-46%
女性	24-34歳	4	8	3	-1	-25%	4	100%	-5	-63%
	35-49歳	5	12	19	14	280%	7	140%	7	58%
	50-64歳	4	4	8	4	100%	0	0%	4	100%
	65歳以上	4	3	3	-1	-25%	-1	-25%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	2	2	2		2		0	0%
病院	24-34歳	12	15	12	0	0%	3	25%	-3	-20%
	35-49歳	17	35	29	12	71%	18	106%	-6	-17%
	50-64歳	9	21	37	28	311%	12	133%	16	76%
	65歳以上	1	5	6	5	500%	4	400%	1	20%
	75歳以上(再掲)	1	3	1	0	0%	2	200%	-2	-67%
診療所	24-34歳	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%
	35-49歳	34	29	16	-18	-53%	-5	-15%	-13	-45%
	50-64歳	25	48	49	24	96%	23	92%	1	2%
	65歳以上	28	23	39	11	39%	-5	-18%	16	70%
	75歳以上(再掲)	13	12	8	-5	-38%	-1	-8%	-4	-33%
	85歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%



## 那賀医療圏

### <医師数の推移>

那賀医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、眼科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、外科(総数)、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	128	116.0	42	178	150.0	43	188	162.0	41	60	47%	46.0	40%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	75	68.0	48	85	71.6	48	87	75.0	45	12	16%	7.0	10%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	16	14.5	58	17	14.3	56	18	15.5	54	2	13%	1.0	7%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	4	3.6	39	7	5.9	41	6	5.2	37	2	50%	1.5	43%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	4	3.6	31	12	10.1	38	13	11.2	39	9	225%	7.6	209%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0		0.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	5	4.2	47	6	5.2	48	6		5.2	
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	6	5.4	34	13	11.0	42	16	13.8	44	10	167%	8.3	154%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0		0.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	1.8	40	4	3.4	41	5	4.3	42	3	150%	2.5	138%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	6	5.4	43	7	5.9	41	4	3.4	33	-2	-33%	-2.0	-37%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	6	5.4	45	8	6.7	49	9	7.8	51	3	50%	2.3	43%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	1.8	40	4	3.4	44	3	2.6	38	1	50%	0.8	43%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	6.3	42	9	7.6	46	7	6.0	41	0	0%	-0.3	-5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	1	0.9	43	1		0.9	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	3	2.5	46	1	0.9	38	1		0.9	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	1	0.8	38	1	0.9	36	1		0.9	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	3	2.5	45	11	9.5	54	11		9.5	

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 那賀医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は13,877人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は22人(-12%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は162人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は0%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

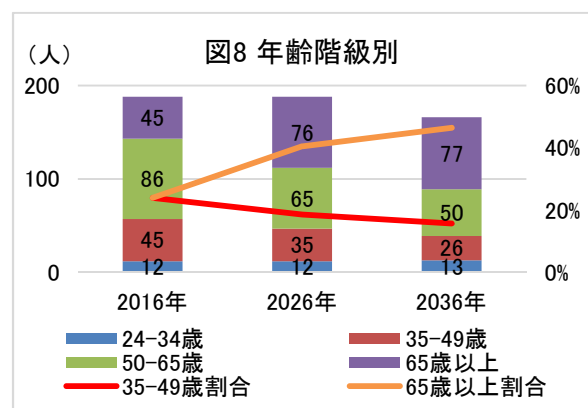
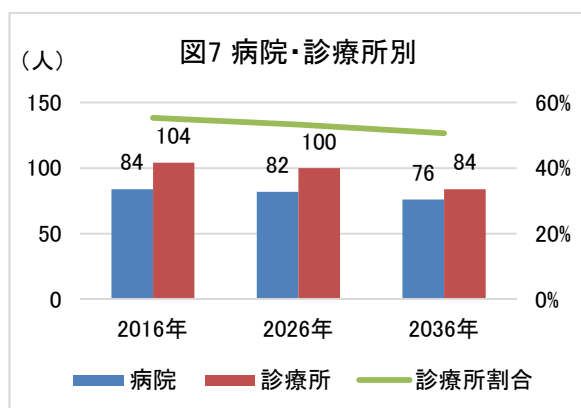
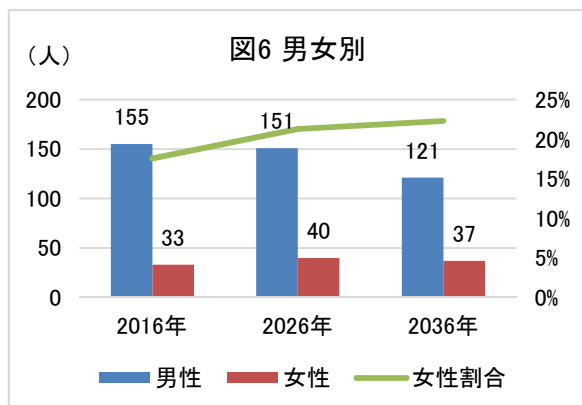
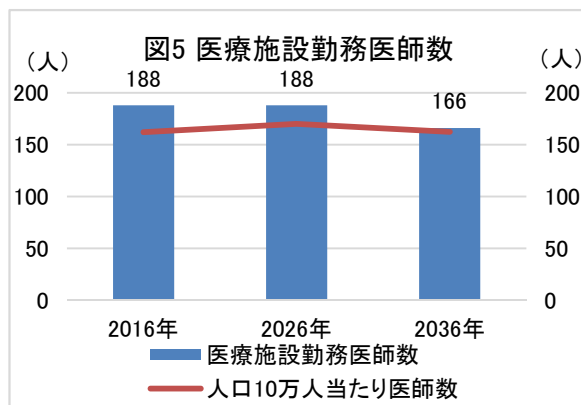
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて34人(-22%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(12%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は22%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8人(-10%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に20人(-19%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は51%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は19人(-42%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて32人(71%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年46%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



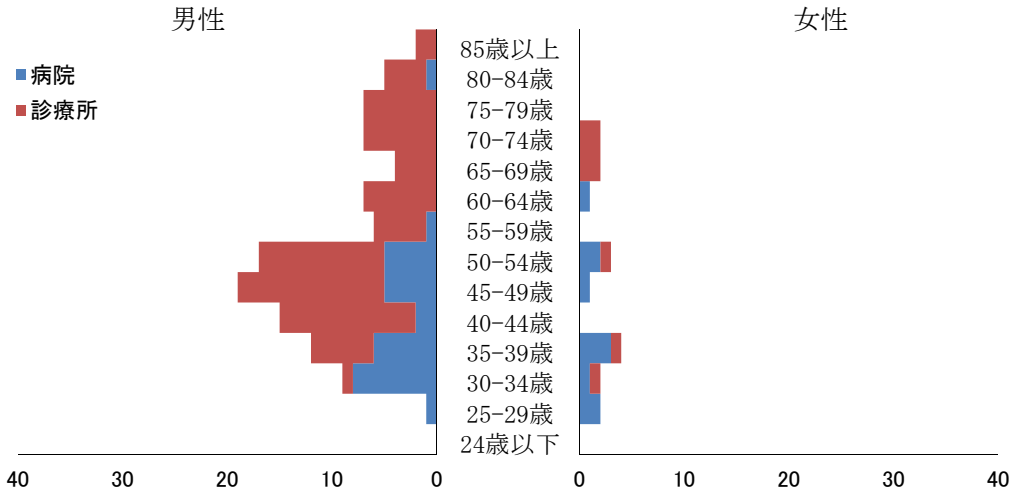
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 那賀医療圏

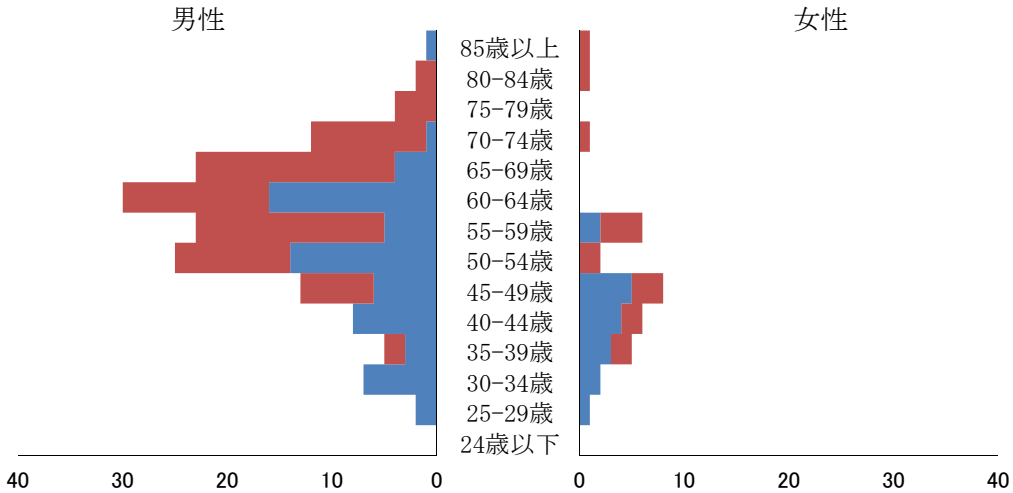
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

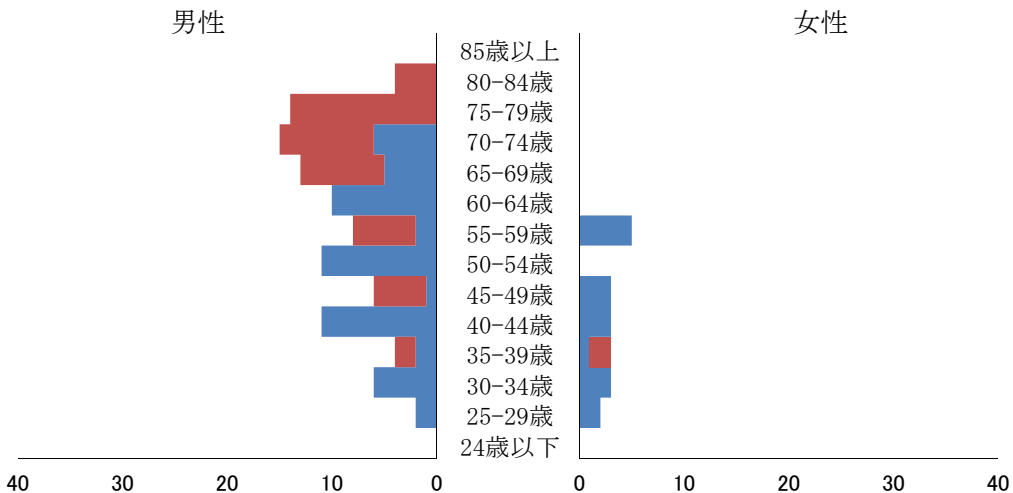
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 那賀医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	116,068	110,522	102,191	-13,877	-12%	-5,546	-5%	-8,331	-8%	
医療施設勤務医師数	188	188	166	-22	-12%	0	0%	-22	-12%	
人口10万対	162.0	170.1	162.4	0.5	0%	8.1	5%	-7.7	-5%	
男性医師数	155	151	121	-34	-22%	-4	-3%	-30	-20%	
人口10万対	133.5	136.6	118.4	-15.1	-11%	3.1	2%	-18.2	-13%	
女性医師数	33	40	37	4	12%	7	21%	-3	-8%	
人口10万対	28.4	36.2	36.2	7.8	27%	7.8	27%	0.0	0%	
病院勤務医師数	84	82	76	-8	-10%	-2	-2%	-6	-7%	
人口10万対	72.4	74.2	74.4	2.0	3%	1.8	3%	0.2	0%	
診療所勤務医師数	104	100	84	-20	-19%	-4	-4%	-16	-16%	
人口10万対	89.6	90.5	82.2	-7.4	-8%	0.9	1%	-8.3	-9%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	45	35	26	-19	-42%	-10	-22%	-9	-26%
	50-64歳	86	65	50	-36	-42%	-21	-24%	-15	-23%
	65歳以上	45	76	77	32	71%	31	69%	1	1%
	75歳以上(再掲)	9	24	35	26	289%	15	167%	11	46%
男性	24-34歳	9	9	8	-1	-11%	0	0%	-1	-11%
	35-49歳	26	21	17	-9	-35%	-5	-19%	-4	-19%
	50-64歳	78	51	33	-45	-58%	-27	-35%	-18	-35%
	65歳以上	42	70	63	21	50%	28	67%	-7	-10%
	75歳以上(再掲)	7	22	28	21	300%	15	214%	6	27%
女性	24-34歳	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	35-49歳	19	24	11	-8	-42%	5	26%	-13	-54%
	50-64歳	8	11	21	13	163%	3	38%	10	91%
	65歳以上	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%
	75歳以上(再掲)	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%
病院	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	29	24	20	-9	-31%	-5	-17%	-4	-17%
	50-64歳	37	34	31	-6	-16%	-3	-8%	-3	-9%
	65歳以上	6	12	12	6	100%	6	100%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	16	17	17	1	6%	1	6%	0	0%
	50-64歳	49	27	19	-30	-61%	-22	-45%	-8	-30%
	65歳以上	39	56	48	9	23%	17	44%	-8	-14%
	75歳以上(再掲)	8	22	26	18	225%	14	175%	4	18%
	85歳以上(再掲)	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 橋本医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は16,086人(-15%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は22人(14%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は205人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は35%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

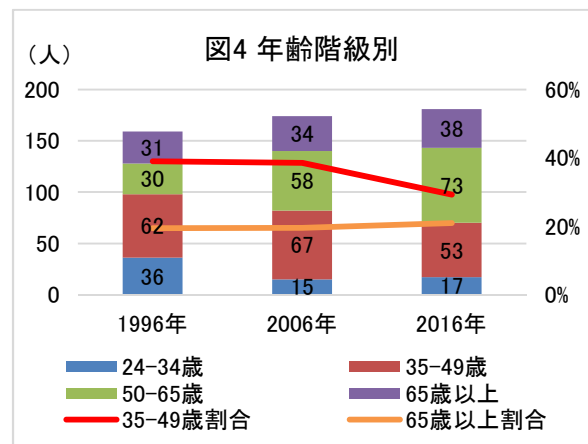
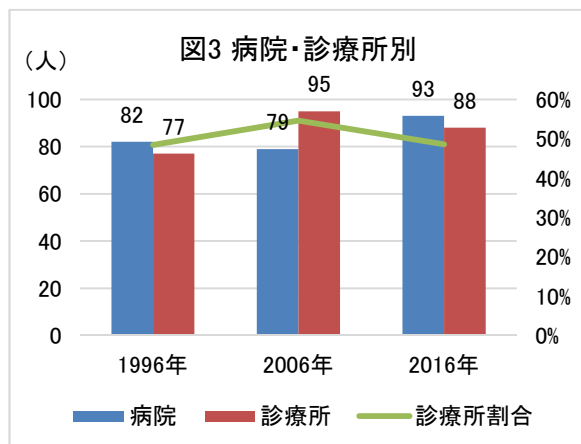
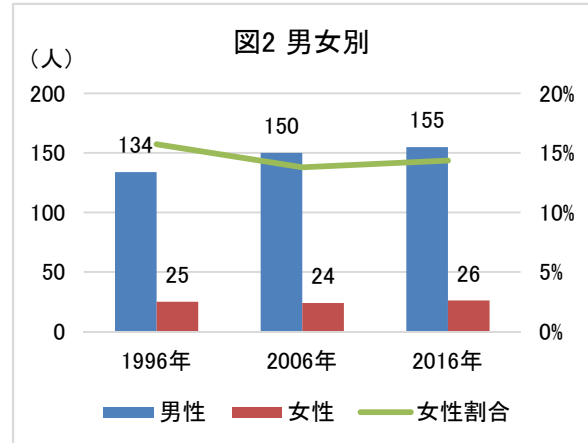
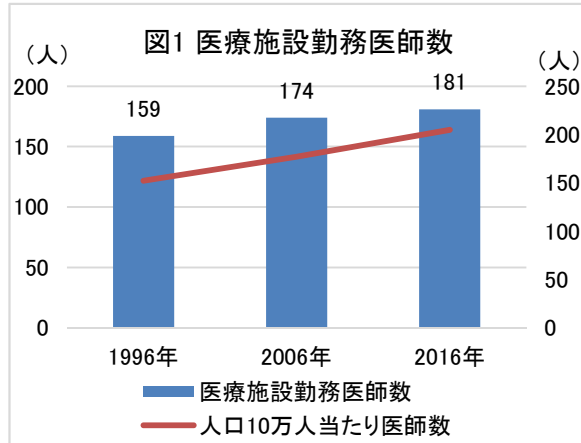
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて21人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(4%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて11人(13%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に11人(14%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は49%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は9人(-15%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて7人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 橋本医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	104,428	98,347	88,342	-16,086	-15%	-6,081	-6%	-10,005	-10%	
総医師数	165	181	188	23	14%	16	10%	7	4%	
人口10万対	158.0	184.0	212.8	54.8	35%	26.0	16%	28.8	16%	
医療施設勤務医師数	159	174	181	22	14%	15	9%	7	4%	
人口10万対	152.3	176.9	204.9	52.6	35%	24.7	16%	28.0	16%	
男性医師数	134	150	155	21	16%	16	12%	5	3%	
人口10万対	128.3	152.5	175.5	47.1	37%	24.2	19%	22.9	15%	
女性医師数	25	24	26	1	4%	-1	-4%	2	8%	
人口10万対	23.9	24.4	29.4	5.5	23%	0.5	2%	5.0	21%	
病院勤務医師数	82	79	93	11	13%	-3	-4%	14	18%	
人口10万対	78.5	80.3	105.3	26.7	34%	1.8	2%	24.9	31%	
診療所勤務医師数	77	95	88	11	14%	18	23%	-7	-7%	
人口10万対	73.7	96.6	99.6	25.9	35%	22.9	31%	3.0	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.5	52.0	54.4	6.0	12%	3.6	7%	2.4	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	36	15	17	-19	-53%	-21	-58%	2	13%
	35-49歳	62	67	53	-9	-15%	5	8%	-14	-21%
	50-64歳	30	58	73	43	143%	28	93%	15	26%
	65歳以上	31	34	38	7	23%	3	10%	4	12%
	75歳以上(再掲)	5	15	18	13	260%	10	200%	3	20%
男性	24-34歳	30	12	13	-17	-57%	-18	-60%	1	8%
	35-49歳	52	57	43	-9	-17%	5	10%	-14	-25%
	50-64歳	26	53	65	39	150%	27	104%	12	23%
	65歳以上	26	28	34	8	31%	2	8%	6	21%
	75歳以上(再掲)	4	13	15	11	275%	9	225%	2	15%
女性	24-34歳	6	3	4	-2	-33%	-3	-50%	1	33%
	35-49歳	10	10	10	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	4	5	8	4	100%	1	25%	3	60%
	65歳以上	5	6	4	-1	-20%	1	20%	-2	-33%
	75歳以上(再掲)	1	2	3	2	200%	1	100%	1	50%
病院	24-34歳	34	14	16	-18	-53%	-20	-59%	2	14%
	35-49歳	40	43	40	0	0%	3	8%	-3	-7%
	50-64歳	7	21	28	21	300%	14	200%	7	33%
	65歳以上	1	1	9	8	800%	0	0%	8	800%
	75歳以上(再掲)	1	0	1	0	0%	-1	-100%	1	
診療所	24-34歳	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
	35-49歳	22	24	13	-9	-41%	2	9%	-11	-46%
	50-64歳	23	37	45	22	96%	14	61%	8	22%
	65歳以上	30	33	29	-1	-3%	3	10%	-4	-12%
	75歳以上(再掲)	4	15	17	13	325%	11	275%	2	13%
	85歳以上(再掲)	0	0	6	6		0		6	

## 橋本医療圏

## ＜医師数の推移＞

橋本医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、脳神経外科であり、少ない診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、皮膚科、眼科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	159	152.3	46	174	176.9	46	181	204.9	46	22	14%	52.6	35%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	83	79.5	51	89	90.5	54	76	86.0	49	-7	-8%	6.5	8%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	5	4.8	36	6	6.1	38	7	7.9	40	2	40%	3.1	65%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	3	2.9	37	6	6.1	42	9	10.2	46	6	200%	7.3	255%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	20	19.2	48	13	13.2	43	13	14.7	44	-7	-35%	-4.4	-23%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	2	2.0	50	1	1.1	43	1	1	1.1	1.1
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	6.7	59	9	9.2	68	7	7.9	58	0	0%	1.2	18%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	11	10.5	45	15	15.3	51	16	18.1	53	5	45%	7.6	72%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	1.0	49	1	1.0	47	1	1.1	44	0	0%	0.2	18%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.0	37	1	1.0	34	3	3.4	40	2	200%	2.4	255%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	5	4.8	42	8	8.1	46	10	11.3	52	5	100%	6.5	136%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	7	6.7	49	5	5.1	44	4	4.5	41	-3	-43%	-2.2	-32%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	4	3.8	49	5	5.1	51	4	4.5	46	0	0%	0.7	18%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	10.5	51	6	6.1	42	9	10.2	50	-2	-18%	-0.3	-3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	1	1.1	45	1	1	1.1	1.1
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.0	41	1	1.1	39	1	1	1.1	1.1
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	2	2.0	42	3	3.4	41	3	3	3.4	3.4
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	1.1	43	1	1	1.1	1.1
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	4	4.5	41	4	4	4.5	4.5
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	1.0	42	5	5.1	50	11	12.5	59	10	1000%	11.5	1200%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 橋本医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は19,881人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は増減なしと推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は264人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

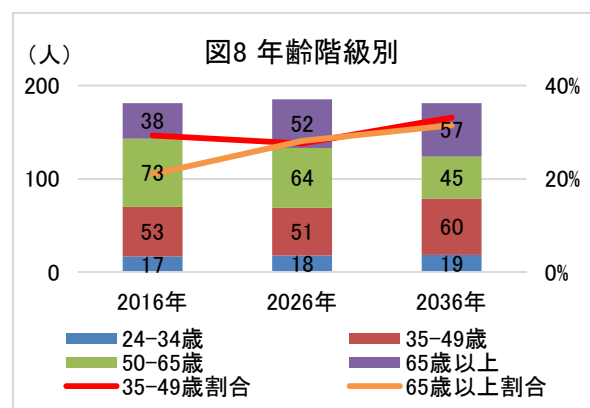
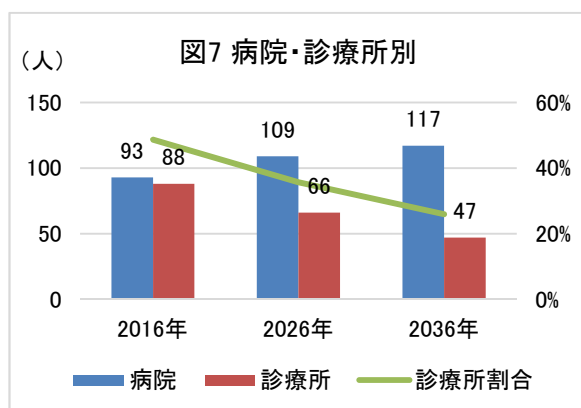
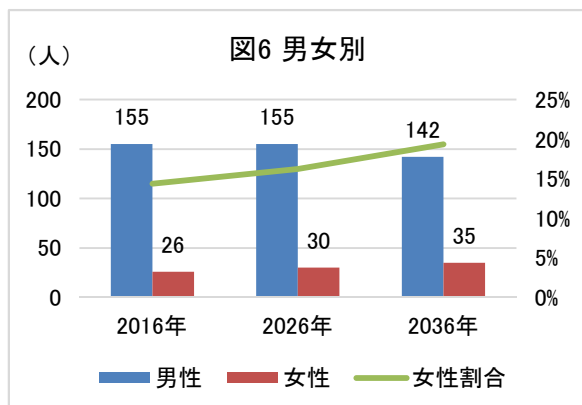
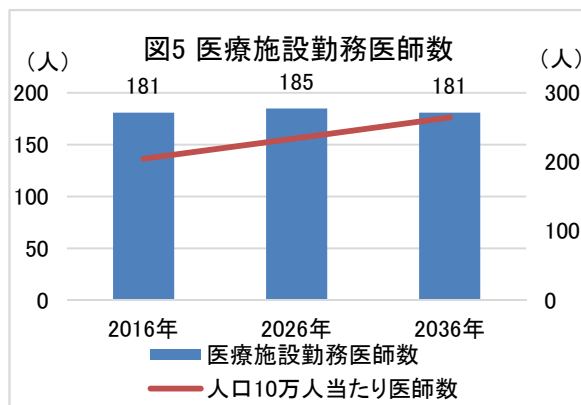
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて13人(-8%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(35%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて24人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に41人(-47%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は7人(13%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて19人(50%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

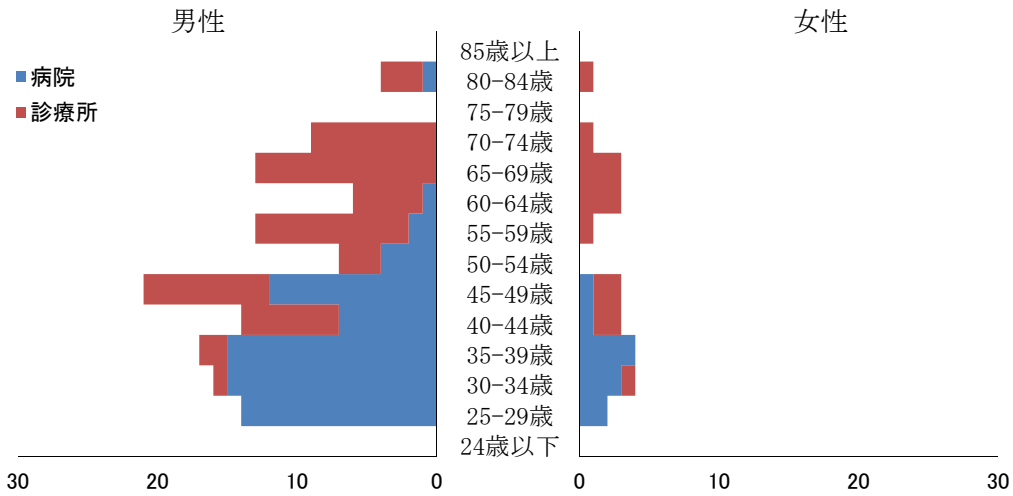


## 橋本医療圏

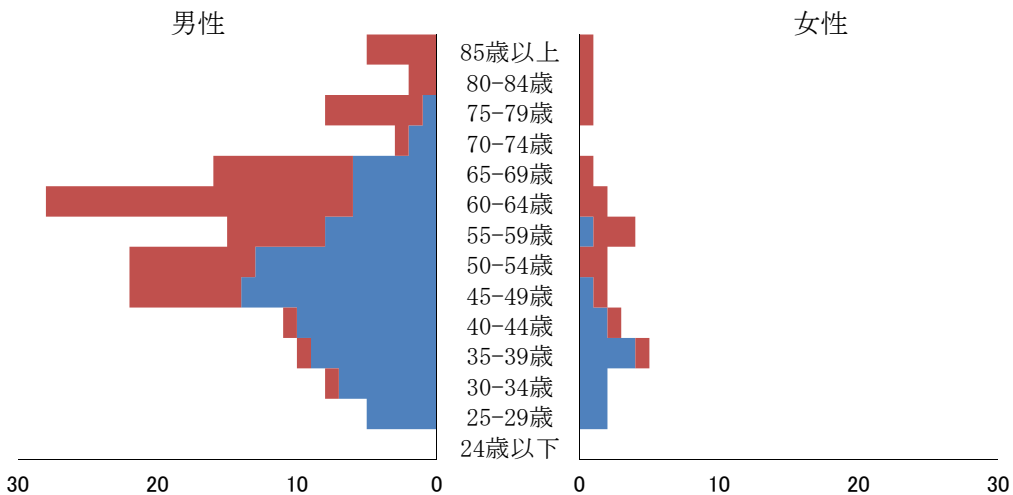
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

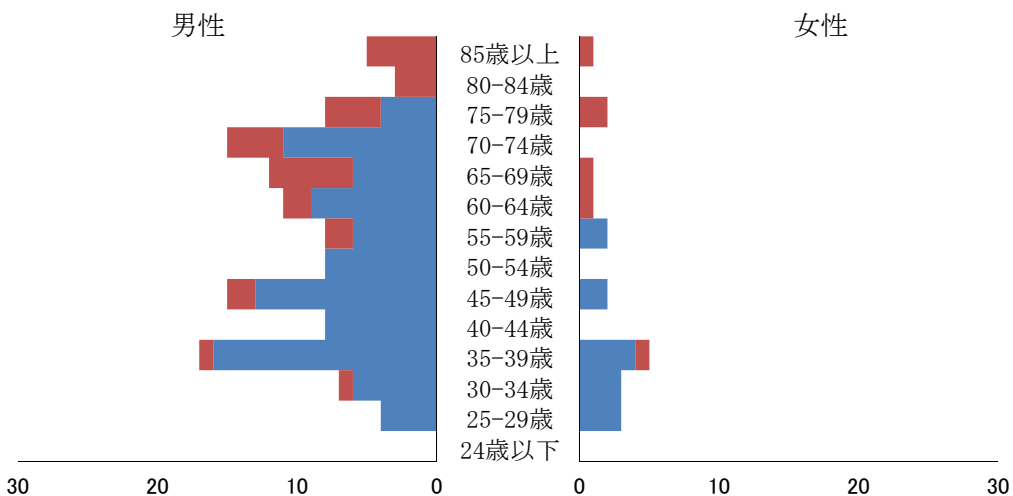
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 橋本医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	88,342	78,908	68,461	-19,881	-23%	-9,434	-11%	-10,447	-13%	
医療施設勤務医師数	181	185	181	0	0%	4	2%	-4	-2%	
人口10万対	204.9	234.5	264.4	59.5	29%	29.6	14%	29.9	13%	
男性医師数	155	155	142	-13	-8%	0	0%	-13	-8%	
人口10万対	175.5	196.4	207.4	32.0	18%	21.0	12%	11.0	6%	
女性医師数	26	30	35	9	35%	4	15%	5	17%	
人口10万対	29.4	38.0	51.1	21.7	74%	8.6	29%	13.1	34%	
病院勤務医師数	93	109	117	24	26%	16	17%	8	7%	
人口10万対	105.3	138.1	170.9	65.6	62%	32.9	31%	32.8	24%	
診療所勤務医師数	88	66	47	-41	-47%	-22	-25%	-19	-29%	
人口10万対	99.6	83.6	68.7	-31.0	-31%	-16.0	-16%	-15.0	-18%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	17	18	19	2	12%	1	6%	1	6%
	35-49歳	53	51	60	7	13%	-2	-4%	9	18%
	50-64歳	73	64	45	-28	-38%	-9	-12%	-19	-30%
	65歳以上	38	52	57	19	50%	14	37%	5	10%
	75歳以上(再掲)	18	22	26	8	44%	4	22%	4	18%
男性	24-34歳	13	13	10	-3	-23%	0	0%	-3	-23%
	35-49歳	43	38	46	3	7%	-5	-12%	8	21%
	50-64歳	65	57	35	-30	-46%	-8	-12%	-22	-39%
	65歳以上	34	47	51	17	50%	13	38%	4	9%
	75歳以上(再掲)	15	20	23	8	53%	5	33%	3	15%
女性	24-34歳	4	4	6	2	50%	0	0%	2	50%
	35-49歳	10	16	16	6	60%	6	60%	0	0%
	50-64歳	8	6	10	2	25%	-2	-25%	4	67%
	65歳以上	4	4	3	-1	-25%	0	0%	-1	-25%
	75歳以上(再掲)	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%
病院	24-34歳	16	17	18	2	13%	1	6%	1	6%
	35-49歳	40	41	47	7	18%	1	2%	6	15%
	50-64歳	28	34	30	2	7%	6	21%	-4	-12%
	65歳以上	9	17	22	13	144%	8	89%	5	29%
	75歳以上(再掲)	1	6	5	4	400%	5	500%	-1	-17%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	13	9	9	-4	-31%	-4	-31%	0	0%
	50-64歳	45	25	10	-35	-78%	-20	-44%	-15	-60%
	65歳以上	29	31	27	-2	-7%	2	7%	-4	-13%
	75歳以上(再掲)	17	16	15	-2	-12%	-1	-6%	-1	-6%
	85歳以上(再掲)	6	7	6	0	0%	1	17%	-1	-14%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 有田医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は14,533人(-16%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1人(1%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は166人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は21%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

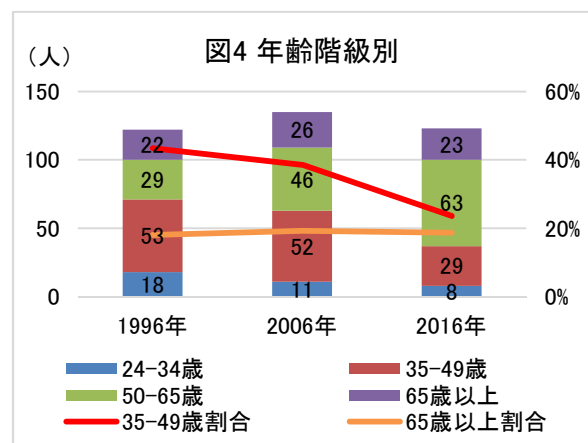
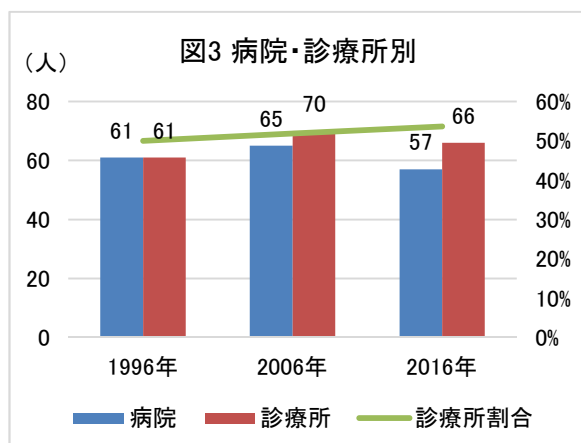
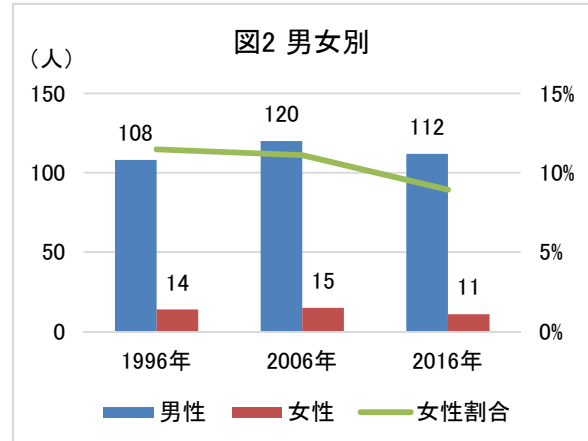
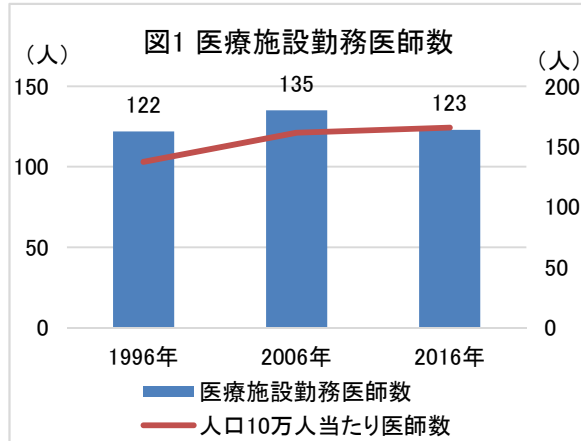
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて4人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(-21%)減り、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は9%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて4人(-7%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に5人(8%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は54%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は24人(-45%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて1人(5%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 有田医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	88,788	83,596	74,255	-14,533	-16%	-5,192	-6%	-9,341	-11%	
総医師数	125	141	128	3	2%	16	13%	-13	-9%	
人口10万対	140.8	168.7	172.4	31.6	22%	27.9	20%	3.7	2%	
医療施設勤務医師数	122	135	123	1	1%	13	11%	-12	-9%	
人口10万対	137.4	161.5	165.6	28.2	21%	24.1	18%	4.2	3%	
男性医師数	108	120	112	4	4%	12	11%	-8	-7%	
人口10万対	121.6	143.5	150.8	29.2	24%	21.9	18%	7.3	5%	
女性医師数	14	15	11	-3	-21%	1	7%	-4	-27%	
人口10万対	15.8	17.9	14.8	-1.0	-6%	2.2	14%	-3.1	-17%	
病院勤務医師数	61	65	57	-4	-7%	4	7%	-8	-12%	
人口10万対	68.7	77.8	76.8	8.1	12%	9.1	13%	-1.0	-1%	
診療所勤務医師数	61	70	66	5	8%	9	15%	-4	-6%	
人口10万対	68.7	83.7	88.9	20.2	29%	15.0	22%	5.1	6%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.3	52.5	55.9	5.6	11%	2.2	4%	3.4	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	18	11	8	-10	-56%	-7	-39%	-3	-27%
	35-49歳	53	52	29	-24	-45%	-1	-2%	-23	-44%
	50-64歳	29	46	63	34	117%	17	59%	17	37%
	65歳以上	22	26	23	1	5%	4	18%	-3	-12%
	75歳以上(再掲)	8	10	10	2	25%	2	25%	0	0%
男性	24-34歳	12	8	6	-6	-50%	-4	-33%	-2	-25%
	35-49歳	50	46	26	-24	-48%	-4	-8%	-20	-43%
	50-64歳	27	43	58	31	115%	16	59%	15	35%
	65歳以上	19	23	22	3	16%	4	21%	-1	-4%
	75歳以上(再掲)	5	9	9	4	80%	4	80%	0	0%
女性	24-34歳	6	3	2	-4	-67%	-3	-50%	-1	-33%
	35-49歳	3	6	3	0	0%	3	100%	-3	-50%
	50-64歳	2	3	5	3	150%	1	50%	2	67%
	65歳以上	3	3	1	-2	-67%	0	0%	-2	-67%
	75歳以上(再掲)	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
病院	24-34歳	17	11	8	-9	-53%	-6	-35%	-3	-27%
	35-49歳	29	30	21	-8	-28%	1	3%	-9	-30%
	50-64歳	12	16	22	10	83%	4	33%	6	38%
	65歳以上	3	8	6	3	100%	5	167%	-2	-25%
	75歳以上(再掲)	0	2	2	2		2		0	0%
診療所	24-34歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	35-49歳	24	22	8	-16	-67%	-2	-8%	-14	-64%
	50-64歳	17	30	41	24	141%	13	76%	11	37%
	65歳以上	19	18	17	-2	-11%	-1	-5%	-1	-6%
	75歳以上(再掲)	8	8	8	0	0%	0	0%	0	0%
	85歳以上(再掲)	2	1	3	1	50%	-1	-50%	2	200%

## 有田医療圏

## ＜医師数の推移＞

有田医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科はない。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	122	137.4	44	135	161.5	44	123	165.6	42	1	1%	28.2	21%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	62	69.8	48	75	89.7	54	67	90.2	50	5	8%	20.4	29%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	5	5.6	38	5	6.0	38	4	5.4	35	-1	-20%	-0.2	-4%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	7	7.9	50	8	9.6	50	9	12.1	50	2	29%	4.2	54%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	13	14.6	43	12	14.4	44	11	14.8	44	-2	-15%	0.2	1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	1.3	44	1		1.3	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	2.3	41	1	1.2	34	2	2.7	38	0	0%	0.4	20%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	8	9.0	42	12	14.4	49	9	12.1	41	1	13%	3.1	35%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0	0.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	0	0.0	34	0	0.0	31	1	1.3	34	1		1.3	
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	5	5.6	43	6	7.2	44	6	8.1	44	1	20%	2.4	43%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	5	5.6	46	5	6.0	47	2	2.7	35	-3	-60%	-2.9	-52%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	3.4	47	3	3.6	45	3	4.0	44	0	0%	0.7	20%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	12.4	56	6	7.2	45	4	5.4	39	-7	-64%	-7.0	-57%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	2.4	58	2	2.7	55	2		2.7	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	1	1.3	37	1		1.3	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	1.1	43	0	0.0	40	1	1.3	39	0	0%	0.2	20%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 有田医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は17,906人(-24%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は44人(-36%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は140人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は-15%減り、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

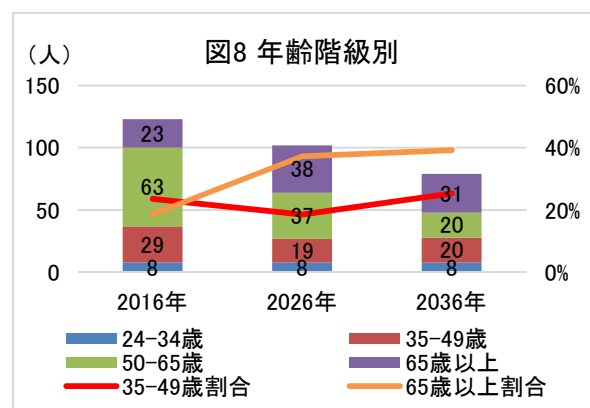
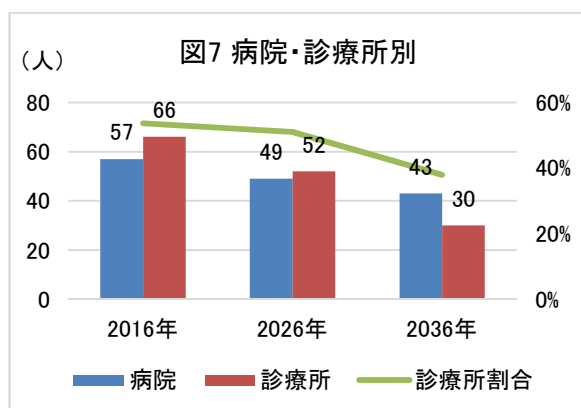
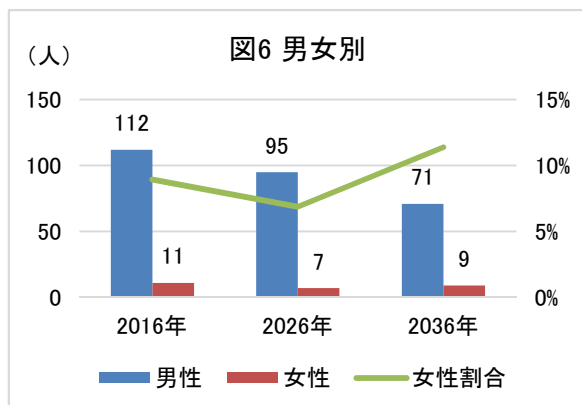
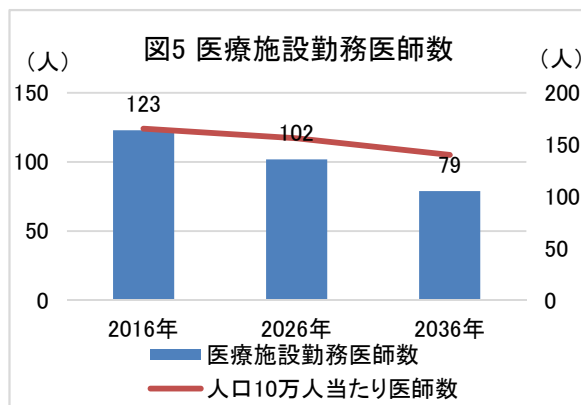
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて41人(-37%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に2人(-18%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は11%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて14人(-25%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に36人(-55%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は38%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は9人(-31%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて8人(35%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年39%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



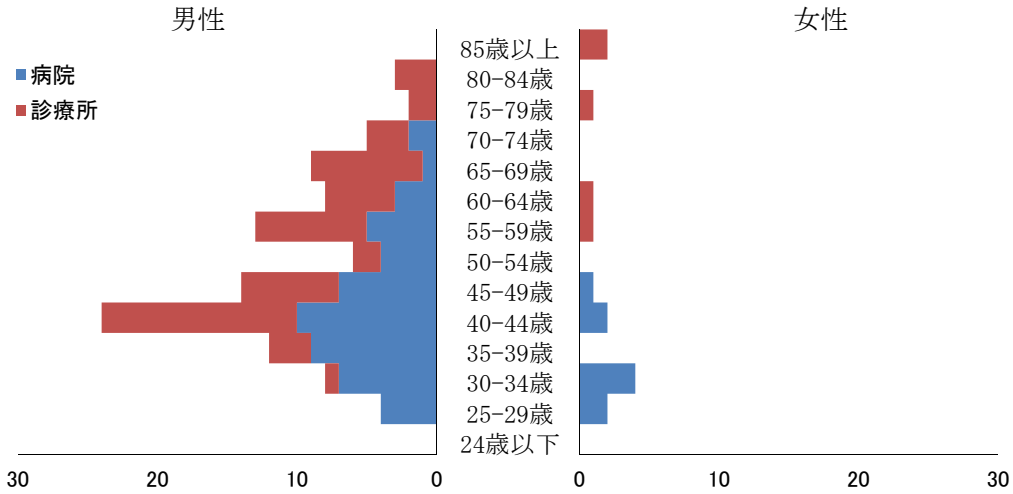
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

有田医療圏

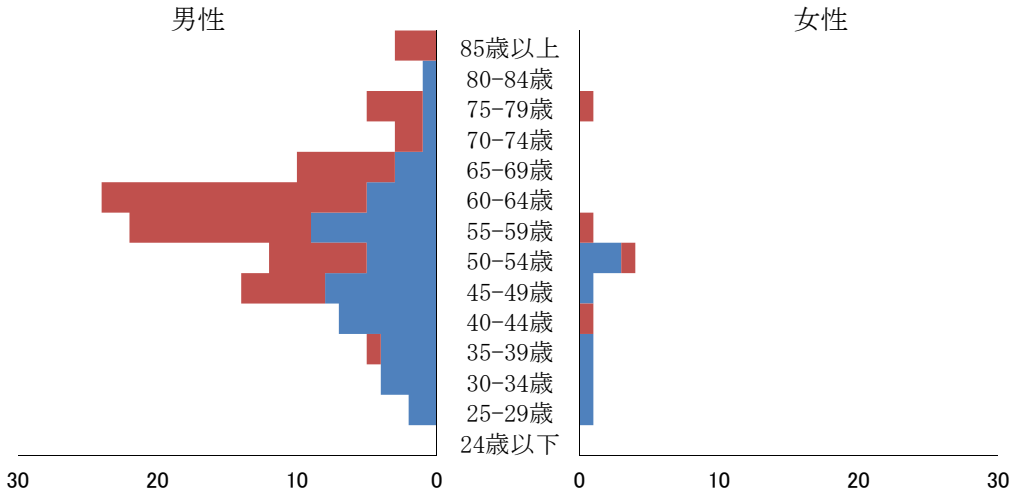
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

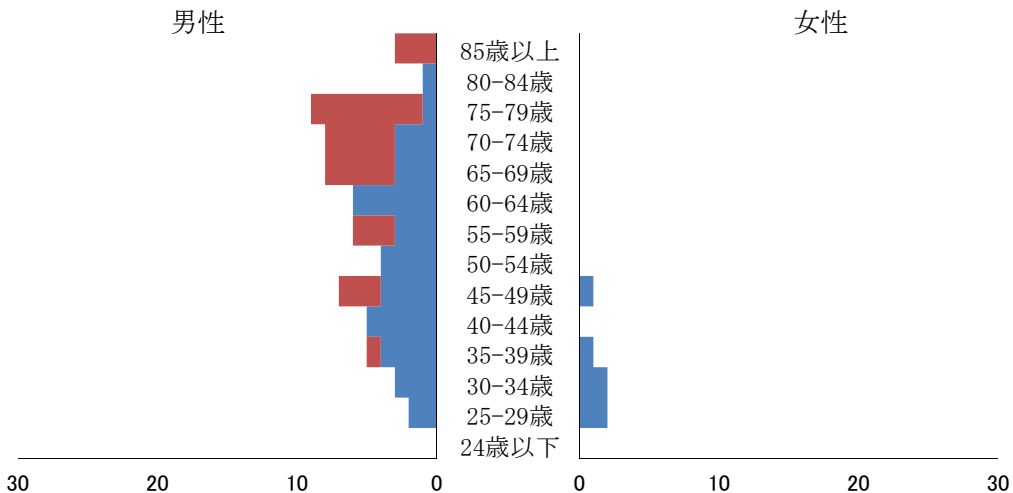
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 有田医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	74,255	65,217	56,349	-17,906	-24%	-9,038	-12%	-8,868	-14%	
医療施設勤務医師数	123	102	79	-44	-36%	-21	-17%	-23	-23%	
人口10万対	165.6	156.4	140.2	-25.4	-15%	-9.2	-6%	-16.2	-10%	
男性医師数	112	95	71	-41	-37%	-17	-15%	-24	-25%	
人口10万対	150.8	145.7	126.0	-24.8	-16%	-5.2	-3%	-19.7	-14%	
女性医師数	11	7	9	-2	-18%	-4	-36%	2	29%	
人口10万対	14.8	10.7	16.0	1.2	8%	-4.1	-28%	5.2	49%	
病院勤務医師数	57	49	43	-14	-25%	-8	-14%	-6	-12%	
人口10万対	76.8	75.1	76.3	-0.5	-1%	-1.6	-2%	1.2	2%	
診療所勤務医師数	66	52	30	-36	-55%	-14	-21%	-22	-42%	
人口10万対	88.9	79.7	53.2	-35.6	-40%	-9.1	-10%	-26.5	-33%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	8	8	8	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	29	19	20	-9	-31%	-10	-34%	1	5%
	50-64歳	63	37	20	-43	-68%	-26	-41%	-17	-46%
	65歳以上	23	38	31	8	35%	15	65%	-7	-18%
	75歳以上(再掲)	10	10	14	4	40%	0	0%	4	40%
男性	24-34歳	6	6	5	-1	-17%	0	0%	-1	-17%
	35-49歳	26	17	17	-9	-35%	-9	-35%	0	0%
	50-64歳	58	33	19	-39	-67%	-25	-43%	-14	-42%
	65歳以上	22	39	30	8	36%	17	77%	-9	-23%
	75歳以上(再掲)	9	10	14	5	56%	1	11%	4	40%
女性	24-34歳	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
	35-49歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	5	2	2	-3	-60%	-3	-60%	0	0%
	65歳以上	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	8	8	8	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	21	14	14	-7	-33%	-7	-33%	0	0%
	50-64歳	22	20	13	-9	-41%	-2	-9%	-7	-35%
	65歳以上	6	7	8	2	33%	1	17%	1	14%
	75歳以上(再掲)	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	8	4	4	-4	-50%	-4	-50%	0	0%
	50-64歳	41	15	4	-37	-90%	-26	-63%	-11	-73%
	65歳以上	17	33	22	5	29%	16	94%	-11	-33%
	75歳以上(再掲)	8	8	12	4	50%	0	0%	4	50%
	85歳以上(再掲)	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 御坊医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は10,441人(-14%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は39人(34%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は241人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は56%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

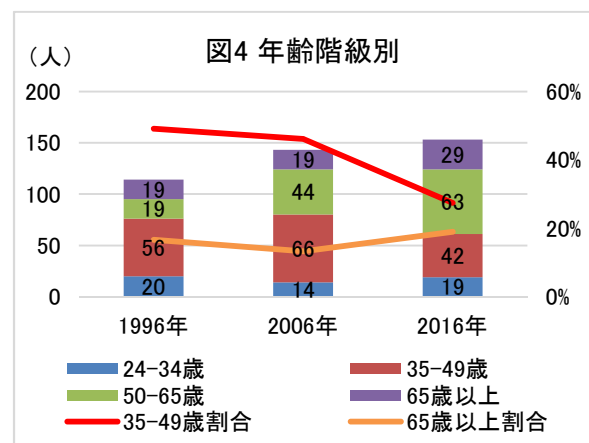
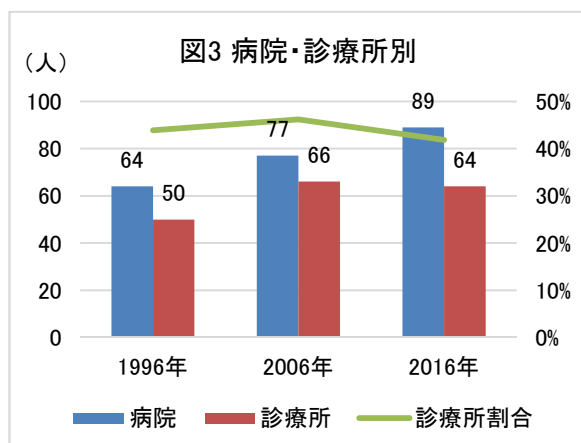
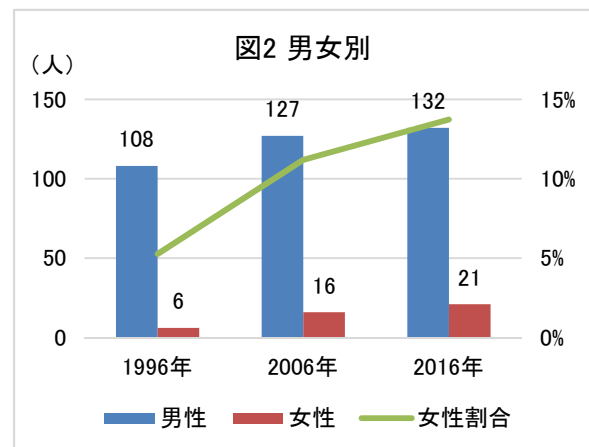
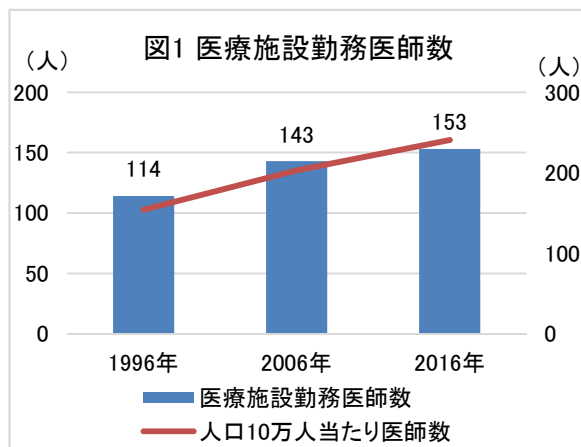
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて24人(22%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に15人(250%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて25人(39%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に14人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は14人(-25%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて10人(53%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 御坊医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	74,044	70,535	63,603	-10,441	-14%	-3,509	-5%	-6,932	-10%	
総医師数	116	147	159	43	37%	31	27%	12	8%	
人口10万対	156.7	208.4	250.0	93.3	60%	51.7	33%	41.6	20%	
医療施設勤務医師数	114	143	153	39	34%	29	25%	10	7%	
人口10万対	154.0	202.7	240.6	86.6	56%	48.8	32%	37.8	19%	
男性医師数	108	127	132	24	22%	19	18%	5	4%	
人口10万対	145.9	180.1	207.5	61.7	42%	34.2	23%	27.5	15%	
女性医師数	6	16	21	15	250%	10	167%	5	31%	
人口10万対	8.1	22.7	33.0	24.9	307%	14.6	180%	10.3	46%	
病院勤務医師数	64	77	89	25	39%	13	20%	12	16%	
人口10万対	86.4	109.2	139.9	53.5	62%	22.7	26%	30.8	28%	
診療所勤務医師数	50	66	64	14	28%	16	32%	-2	-3%	
人口10万対	67.5	93.6	100.6	33.1	49%	26.0	39%	7.1	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.1	50.2	53.9	6.8	14%	3.1	6%	3.8	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	20	14	19	-1	-5%	-6	-30%	5	36%
	35-49歳	56	66	42	-14	-25%	10	18%	-24	-36%
	50-64歳	19	44	63	44	232%	25	132%	19	43%
	65歳以上	19	19	29	10	53%	0	0%	10	53%
	75歳以上(再掲)	4	11	9	5	125%	7	175%	-2	-18%
男性	24-34歳	19	11	12	-7	-37%	-8	-42%	1	9%
	35-49歳	52	58	34	-18	-35%	6	12%	-24	-41%
	50-64歳	19	40	58	39	205%	21	111%	18	45%
	65歳以上	18	18	28	10	56%	0	0%	10	56%
	75歳以上(再掲)	4	10	9	5	125%	6	150%	-1	-10%
女性	24-34歳	1	3	7	6	600%	2	200%	4	133%
	35-49歳	4	8	8	4	100%	4	100%	0	0%
	50-64歳	0	4	5	5		4		1	25%
	65歳以上	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	1	0	0		1		-1	-100%
病院	24-34歳	19	13	16	-3	-16%	-6	-32%	3	23%
	35-49歳	37	46	31	-6	-16%	9	24%	-15	-33%
	50-64歳	6	16	32	26	433%	10	167%	16	100%
	65歳以上	2	2	10	8	400%	0	0%	8	400%
	75歳以上(再掲)	0	2	1	1		2		-1	-50%
診療所	24-34歳	1	1	3	2	200%	0	0%	2	200%
	35-49歳	19	20	11	-8	-42%	1	5%	-9	-45%
	50-64歳	13	28	31	18	138%	15	115%	3	11%
	65歳以上	17	17	19	2	12%	0	0%	2	12%
	75歳以上(再掲)	4	9	8	4	100%	5	125%	-1	-11%
	85歳以上(再掲)	0	0	1	1		0		1	

## 御坊医療圏

## ＜医師数の推移＞

御坊医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科であり、少ない診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、形成外科、泌尿器科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、皮膚科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	114	154.0	46	143	202.7	50	153	240.6	50	39	34%	86.6	56%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	63	85.1	53	74	104.9	59	74	116.3	59	11	17%	31.3	37%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	6	8.1	44	8	11.3	50	12	18.9	60	6	100%	10.8	133%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	2	2.7	37	0	0.0	28	4	6.3	39	2	100%	3.6	133%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	11	14.9	44	16	22.7	57	15	23.6	56	4	36%	8.7	59%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	1.6	45	1		1.6	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	5.4	54	6	8.5	66	5	7.9	58	1	25%	2.5	46%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	10	13.5	51	12	17.0	55	14	22.0	60	4	40%	8.5	63%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	1.4	53	0	0.0	39	0	0.0	37	-1	-100%	-1.4	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.4	38	2	2.8	40	2	3.1	39	1	100%	1.8	133%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	4	5.4	43	4	5.7	40	5	7.9	44	1	25%	2.5	46%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	5.4	45	4	5.7	46	4	6.3	47	0	0%	0.9	16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	2.7	44	3	4.3	48	1	1.6	34	-1	-50%	-1.1	-42%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	5	6.8	43	5	7.1	45	6	9.4	48	1	20%	2.7	40%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.4	50	0	0.0	37	0		0.0	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	1.4	44	1	1.4	42	3	4.7	49	2	200%	3.4	249%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	1	1.4	40	3	4.7	44	3		4.7	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	1	1.6	38	1		1.6	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	6	8.5	57	3	4.7	45	3		4.7	

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 御坊医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は13,501人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は27人(18%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は359人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は49%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

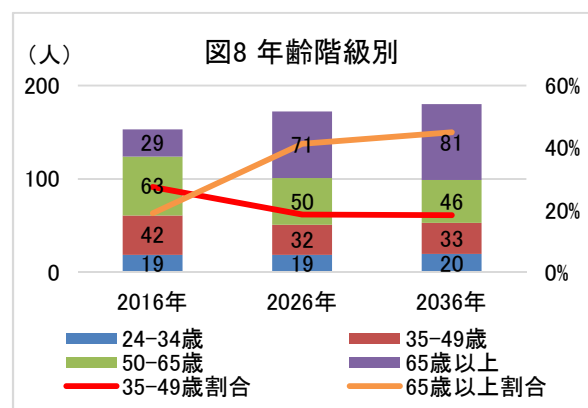
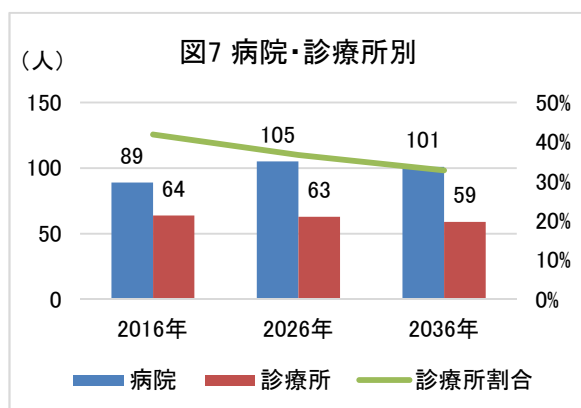
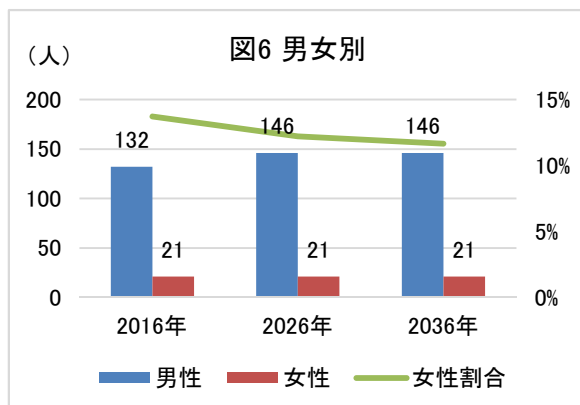
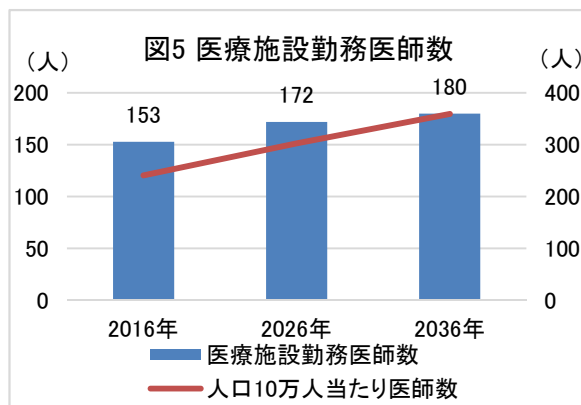
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて14人(11%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に増減がなく、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は12%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて12人(13%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に5人(-8%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は33%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は9人(-21%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて52人(179%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年45%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



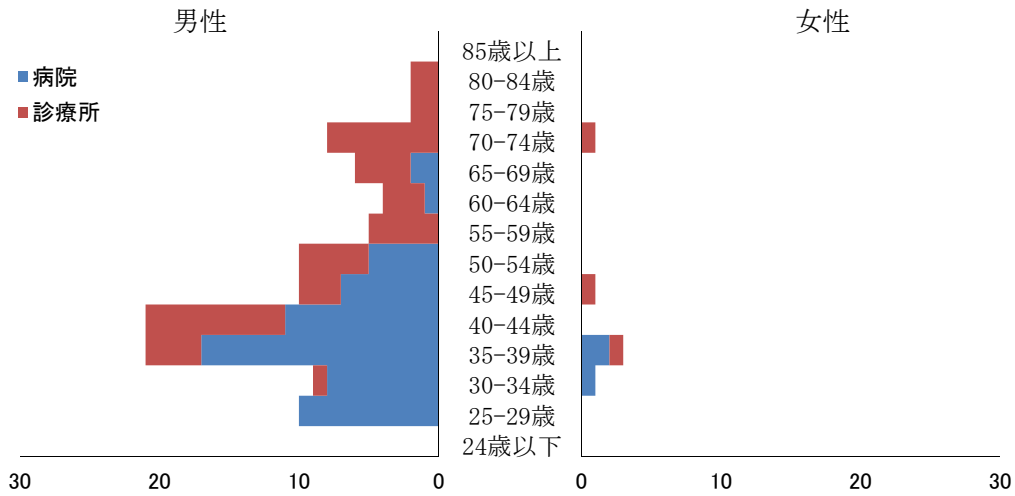
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 御坊医療圏

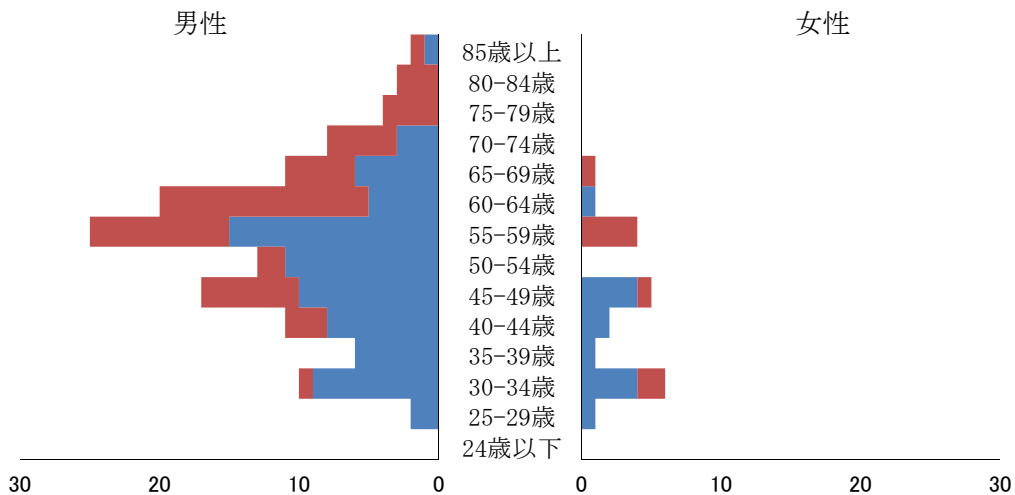
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

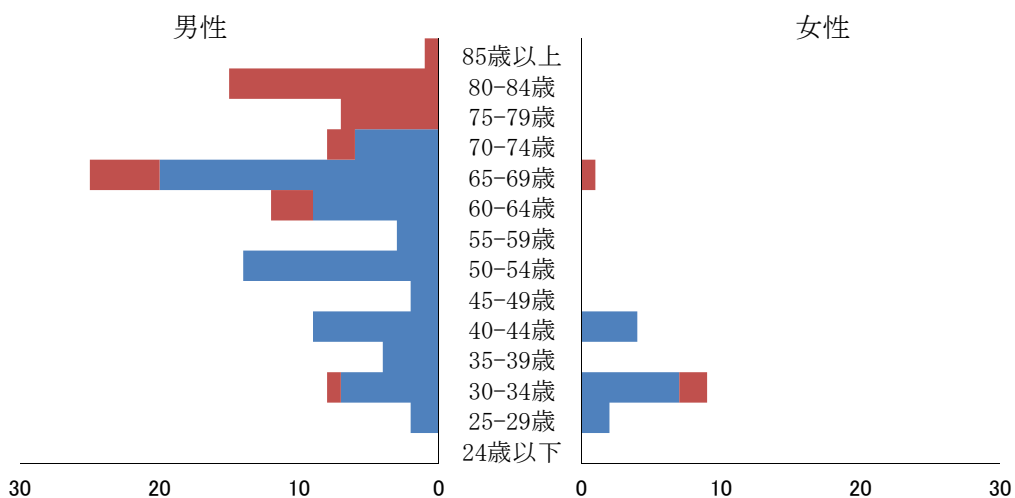
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 御坊医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	63,603	56,861	50,102	-13,501	-21%	-6,742	-11%	-6,759	-12%	
医療施設勤務医師数	153	172	180	27	18%	19	12%	8	5%	
人口10万対	240.6	302.5	359.3	118.7	49%	61.9	26%	56.8	19%	
男性医師数	132	146	146	14	11%	14	11%	0	0%	
人口10万対	207.5	256.8	291.4	83.9	40%	49.2	24%	34.6	13%	
女性医師数	21	21	21	0	0%	0	0%	0	0%	
人口10万対	33.0	36.9	41.9	8.9	27%	3.9	12%	5.0	13%	
病院勤務医師数	89	105	101	12	13%	16	18%	-4	-4%	
人口10万対	139.9	184.7	201.6	61.7	44%	44.7	32%	16.9	9%	
診療所勤務医師数	64	63	59	-5	-8%	-1	-2%	-4	-6%	
人口10万対	100.6	110.8	117.8	17.1	17%	10.2	10%	7.0	6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	19	19	20	1	5%	0	0%	1	5%
	35-49歳	42	32	33	-9	-21%	-10	-24%	1	3%
	50-64歳	63	50	46	-17	-27%	-13	-21%	-4	-8%
	65歳以上	29	71	81	52	179%	42	145%	10	14%
	75歳以上(再掲)	9	20	47	38	422%	11	122%	27	135%
男性	24-34歳	12	12	10	-2	-17%	0	0%	-2	-17%
	35-49歳	34	22	21	-13	-38%	-12	-35%	-1	-5%
	50-64歳	58	44	38	-20	-34%	-14	-24%	-6	-14%
	65歳以上	28	68	77	49	175%	40	143%	9	13%
	75歳以上(再掲)	9	19	46	37	411%	10	111%	27	142%
女性	24-34歳	7	7	12	5	71%	0	0%	5	71%
	35-49歳	8	5	4	-4	-50%	-3	-38%	-1	-20%
	50-64歳	5	7	2	-3	-60%	2	40%	-5	-71%
	65歳以上	1	2	3	2	200%	1	100%	1	50%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	16	16	17	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	31	24	25	-6	-19%	-7	-23%	1	4%
	50-64歳	32	36	32	0	0%	4	13%	-4	-11%
	65歳以上	10	29	27	17	170%	19	190%	-2	-7%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	11	9	9	-2	-18%	-2	-18%	0	0%
	50-64歳	31	13	12	-19	-61%	-18	-58%	-1	-8%
	65歳以上	19	38	35	16	84%	19	100%	-3	-8%
	75歳以上(再掲)	8	11	26	18	225%	3	38%	15	136%
	85歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 田辺医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は17,639人(-12%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は58人(24%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は234人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

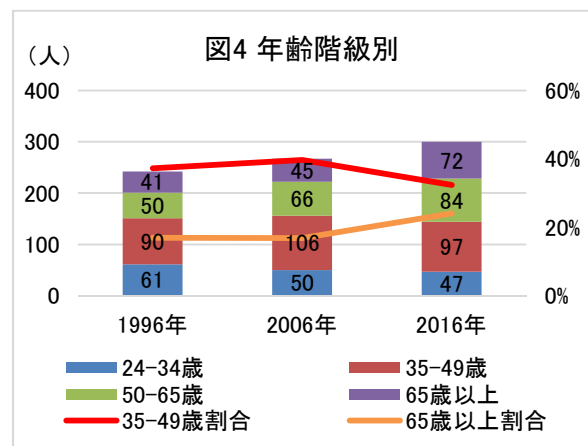
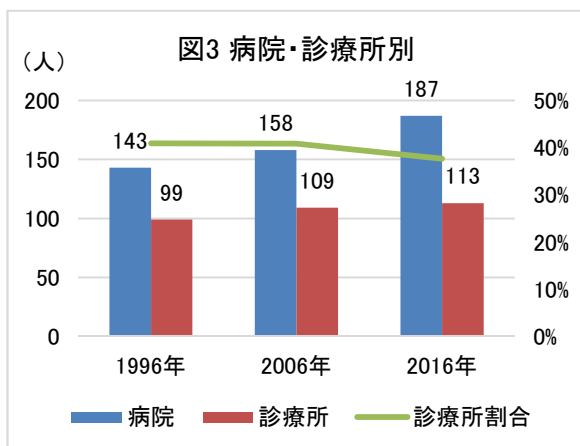
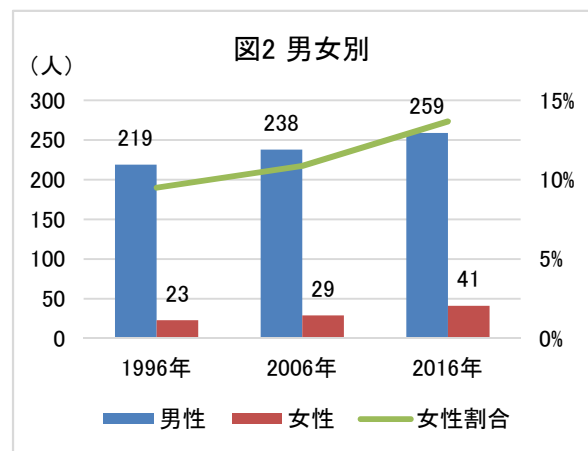
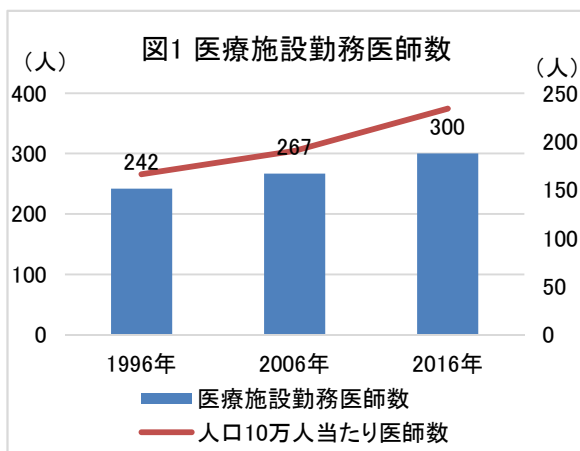
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて40人(18%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に18人(78%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて44人(31%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に14人(14%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は7人(8%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて31人(76%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 田辺医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	145,800	140,409	128,161	-17,639	-12%	-5,391	-4%	-12,248	-9%	
総医師数	248	276	307	59	24%	28	11%	31	11%	
人口10万対	170.1	196.6	239.5	69.4	41%	26.5	16%	43.0	22%	
医療施設勤務医師数	242	267	300	58	24%	25	10%	33	12%	
人口10万対	166.0	190.2	234.1	68.1	41%	24.2	15%	43.9	23%	
男性医師数	219	238	259	40	18%	19	9%	21	9%	
人口10万対	150.2	169.5	202.1	51.9	35%	19.3	13%	32.6	19%	
女性医師数	23	29	41	18	78%	6	26%	12	41%	
人口10万対	15.8	20.7	32.0	16.2	103%	4.9	31%	11.3	55%	
病院勤務医師数	143	158	187	44	31%	15	10%	29	18%	
人口10万対	98.1	112.5	145.9	47.8	49%	14.4	15%	33.4	30%	
診療所勤務医師数	99	109	113	14	14%	10	10%	4	4%	
人口10万対	67.9	77.6	88.2	20.3	30%	9.7	14%	10.5	14%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.3	49.3	52.6	5.3	11%	1.9	4%	3.4	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	61	50	47	-14	-23%	-11	-18%	-3	-6%
	35-49歳	90	106	97	7	8%	16	18%	-9	-8%
	50-64歳	50	66	84	34	68%	16	32%	18	27%
	65歳以上	41	45	72	31	76%	4	10%	27	60%
	75歳以上(再掲)	12	24	23	11	92%	12	100%	-1	-4%
男性	24-34歳	53	39	32	-21	-40%	-14	-26%	-7	-18%
	35-49歳	81	95	80	-1	-1%	14	17%	-15	-16%
	50-64歳	50	63	77	27	54%	13	26%	14	22%
	65歳以上	35	41	70	35	100%	6	17%	29	71%
	75歳以上(再掲)	9	20	23	14	156%	11	122%	3	15%
女性	24-34歳	8	11	15	7	88%	3	38%	4	36%
	35-49歳	9	11	17	8	89%	2	22%	6	55%
	50-64歳	0	3	7	7		3		4	133%
	65歳以上	6	4	2	-4	-67%	-2	-33%	-2	-50%
	75歳以上(再掲)	3	4	0	-3	-100%	1	33%	-4	-100%
病院	24-34歳	58	47	47	-11	-19%	-11	-19%	0	0%
	35-49歳	65	74	69	4	6%	9	14%	-5	-7%
	50-64歳	16	27	48	32	200%	11	69%	21	78%
	65歳以上	4	10	23	19	475%	6	150%	13	130%
	75歳以上(再掲)	0	4	6	6		4		2	50%
診療所	24-34歳	3	3	0	-3	-100%	0	0%	-3	-100%
	35-49歳	25	32	28	3	12%	7	28%	-4	-13%
	50-64歳	34	39	36	2	6%	5	15%	-3	-8%
	65歳以上	37	35	49	12	32%	-2	-5%	14	40%
	75歳以上(再掲)	12	20	17	5	42%	8	67%	-3	-15%
	85歳以上(再掲)	5	2	7	2	40%	-3	-60%	5	250%



## 田辺医療圏

## ＜医師数の推移＞

田辺医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科、救急科であり、少ない診療科は、小児外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、整形外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	242	166.0	48	267	190.2	48	300	234.1	49	58	24%	68.1	41%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	105	72.0	49	113	80.5	51	124	96.8	52	19	18%	24.7	34%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	19	13.0	55	20	14.2	56	20	15.6	54	1	5%	2.6	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	9	6.2	45	10	7.1	44	13	10.1	46	4	44%	4.0	64%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	31	21.3	51	21	15.0	45	28	21.8	54	-3	-10%	0.6	3%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.7	54	0	0.0	41	0	0.0	41	-1	-100%	-0.7	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	5	3.4	62	6	4.3	63	5	3.9	58	0	0%	0.5	14%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	3.4	46	8	5.7	53	9	7.0	55	4	80%	3.6	105%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	18	12.3	49	20	14.2	49	17	13.3	43	-1	-6%	0.9	7%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	0.8	42	1		0.8	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	2.1	40	5	3.6	42	6	4.7	43	3	100%	2.6	128%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	10	6.9	46	12	8.5	47	12	9.4	48	2	20%	2.5	37%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	7	4.8	44	6	4.3	42	7	5.5	44	0	0%	0.7	14%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	3.4	47	4	2.8	41	8	6.2	53	3	60%	2.8	82%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	7.5	45	12	8.5	48	11	8.6	46	0	0%	1.0	14%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	1.4	59	4	2.8	62	2	1.6	47	0	0%	0.2	14%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	2.1	46	5	3.6	49	5	3.9	47	2	67%	1.8	90%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	1.4	42	3	2.1	42	7	5.5	46	5	250%	4.1	298%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	2.1	56	7	5.5	64	4	133%	3.3	156%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				10	7.1	45	9	7.0	43	9	-10%	-0.1	-1%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	6	4.1	49	5	3.6	47	9	7.0	49	3	50%	2.9	71%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 田辺医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は25,886人(-20%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は78人(26%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は370人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は58%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

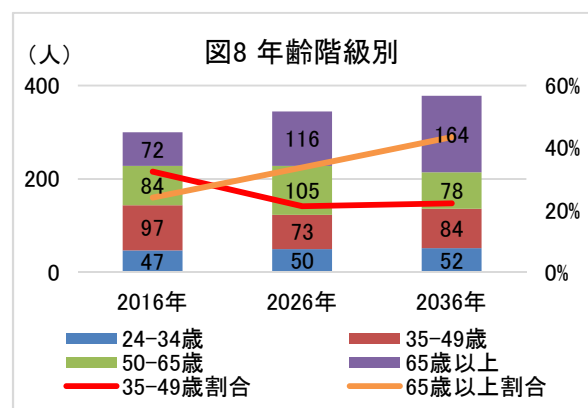
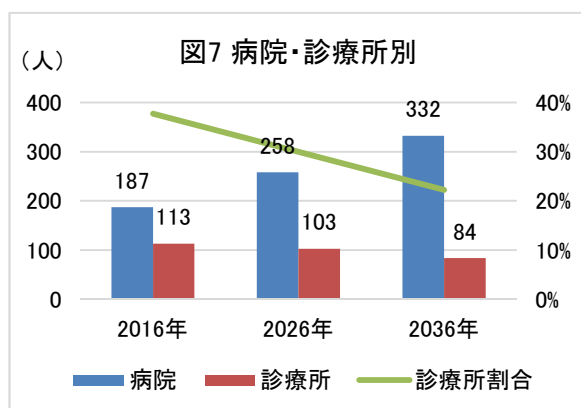
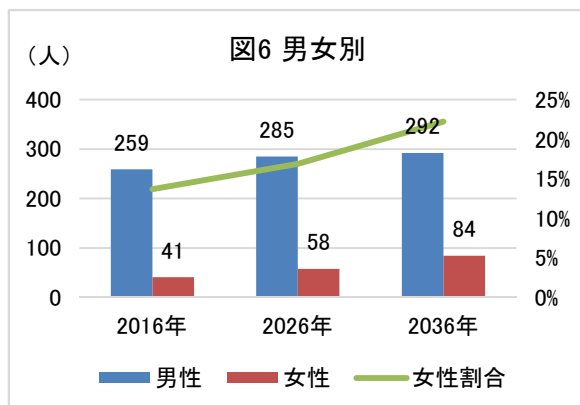
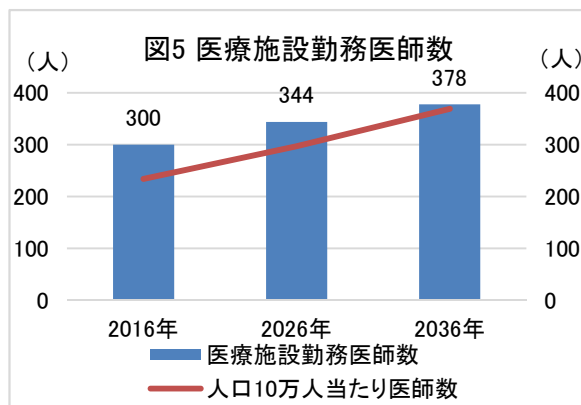
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて33人(13%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に43人(105%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は22%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて145人(78%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に29人(-26%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は13人(-13%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて92人(128%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年43%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



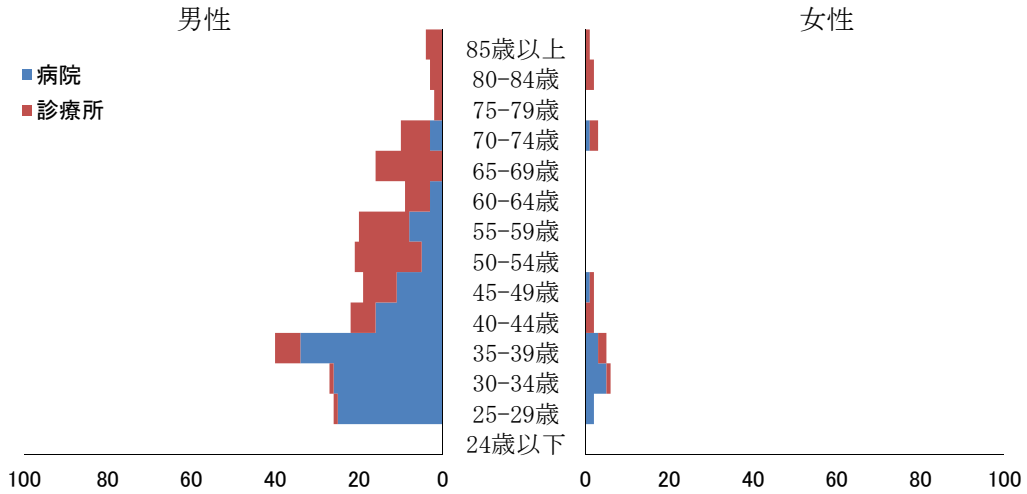
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

田辺医療圏

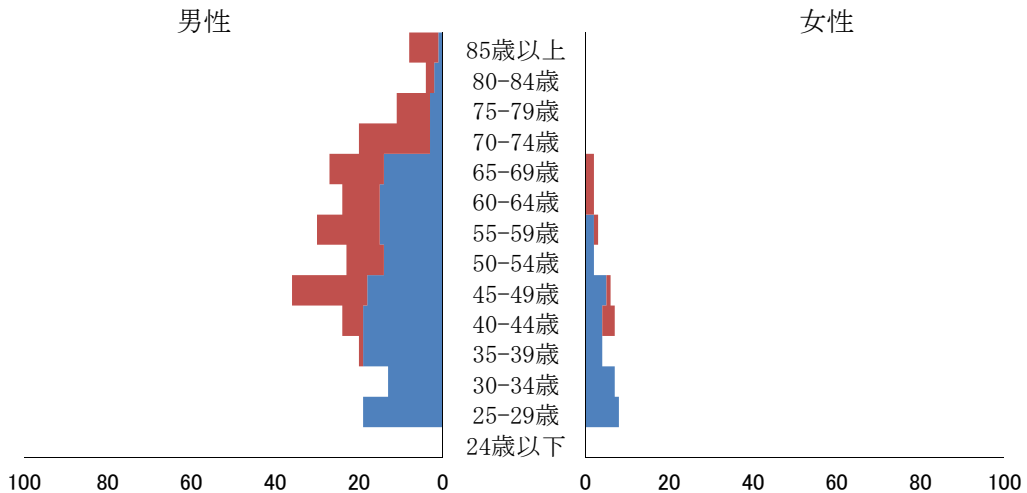
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

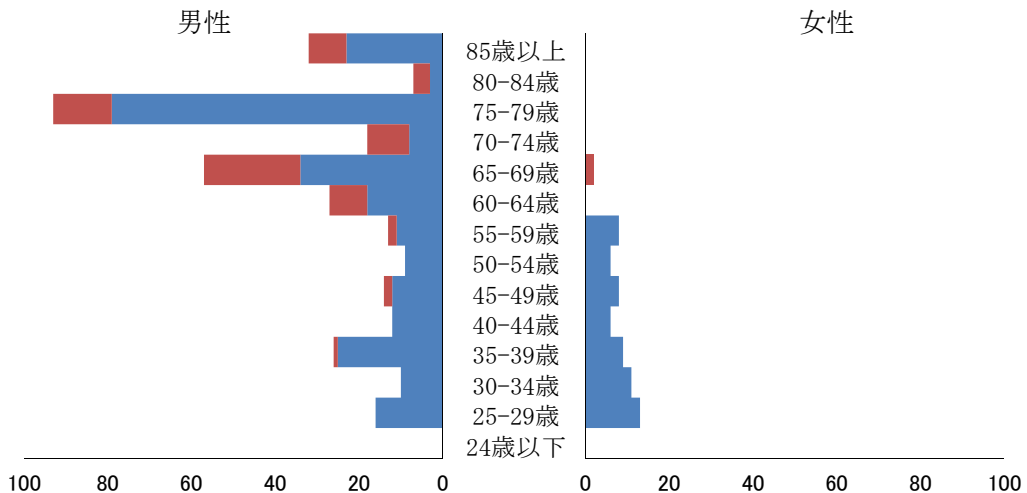
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 田辺医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	128,161	115,714	102,275	-25,886	-20%	-12,447	-10%	-13,439	-12%	
医療施設勤務医師数	300	344	378	78	26%	44	15%	34	10%	
人口10万対	234.1	297.3	369.6	135.5	58%	63.2	27%	72.3	24%	
男性医師数	259	285	292	33	13%	26	10%	7	2%	
人口10万対	202.1	246.3	285.5	83.4	41%	44.2	22%	39.2	16%	
女性医師数	41	58	84	43	105%	17	41%	26	45%	
人口10万対	32.0	50.1	82.1	50.1	157%	18.1	57%	32.0	64%	
病院勤務医師数	187	258	332	145	78%	71	38%	74	29%	
人口10万対	145.9	223.0	324.6	178.7	122%	77.1	53%	101.7	46%	
診療所勤務医師数	113	103	84	-29	-26%	-10	-9%	-19	-18%	
人口10万対	88.2	89.0	82.1	-6.0	-7%	0.8	1%	-6.9	-8%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	47	50	52	5	11%	3	6%	2	4%
	35-49歳	97	73	84	-13	-13%	-24	-25%	11	15%
	50-64歳	84	105	78	-6	-7%	21	25%	-27	-26%
	65歳以上	72	116	164	92	128%	44	61%	48	41%
	75歳以上(再掲)	23	45	72	49	213%	22	96%	27	60%
男性	24-34歳	32	34	26	-6	-19%	2	6%	-8	-24%
	35-49歳	80	54	60	-20	-25%	-26	-33%	6	11%
	50-64歳	77	89	59	-18	-23%	12	16%	-30	-34%
	65歳以上	70	108	147	77	110%	38	54%	39	36%
	75歳以上(再掲)	23	44	69	46	200%	21	91%	25	57%
女性	24-34歳	15	16	24	9	60%	1	7%	8	50%
	35-49歳	17	18	23	6	35%	1	6%	5	28%
	50-64歳	7	18	19	12	171%	11	157%	1	6%
	65歳以上	2	6	18	16	800%	4	200%	12	200%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	47	50	52	5	11%	3	6%	2	4%
	35-49歳	69	63	70	1	1%	-6	-9%	7	11%
	50-64歳	48	64	52	4	8%	16	33%	-12	-19%
	65歳以上	23	81	158	135	587%	58	252%	77	95%
	75歳以上(再掲)	6	45	103	97	1617%	39	650%	58	129%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	28	3	3	-25	-89%	-25	-89%	0	0%
	50-64歳	36	43	16	-20	-56%	7	19%	-27	-63%
	65歳以上	49	57	65	16	33%	8	16%	8	14%
	75歳以上(再掲)	17	25	30	13	76%	8	47%	5	20%
	85歳以上(再掲)	7	6	9	2	29%	-1	-14%	3	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 新宮医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は19,196人(-22%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は21人(-13%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は211人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は12%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

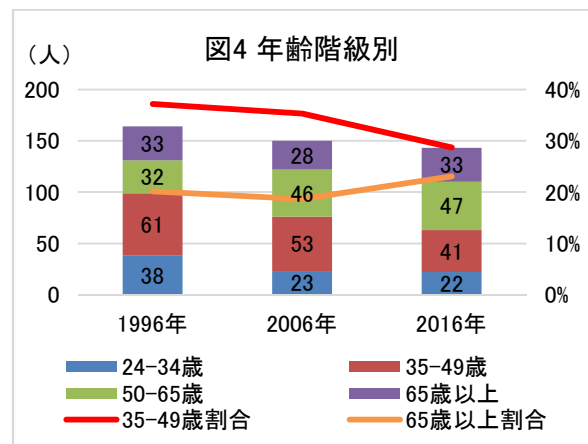
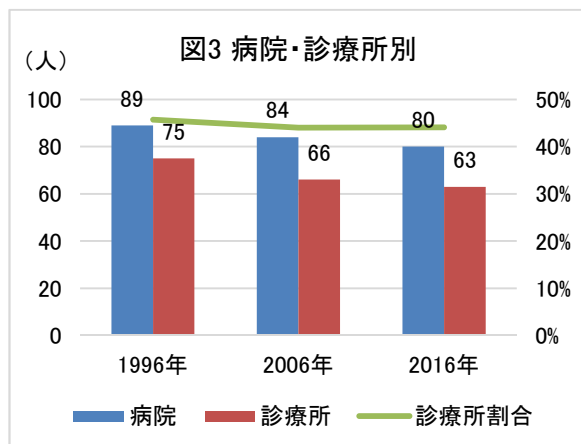
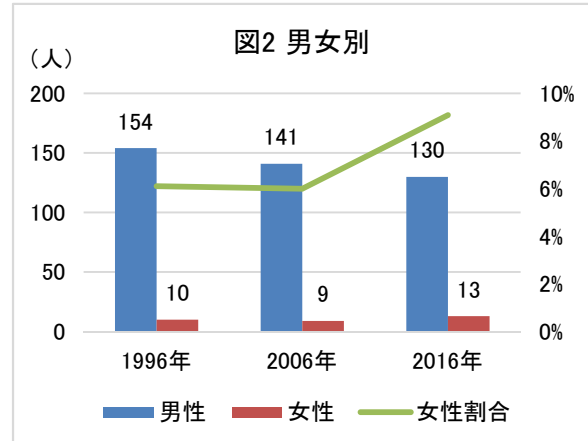
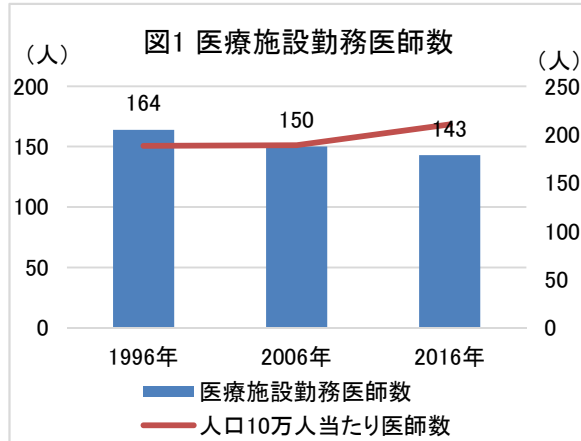
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて24人(-16%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(30%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は9%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて9人(-10%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(-16%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は20人(-33%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて増減がなく、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 新宮医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	87,126	79,408	67,930	-19,196	-22%	-7,718	-9%	-11,478	-14%	
総医師数	167	154	147	-20	-12%	-13	-8%	-7	-5%	
人口10万対	191.7	193.9	216.4	24.7	13%	2.3	1%	22.5	12%	
医療施設勤務医師数	164	150	143	-21	-13%	-14	-9%	-7	-5%	
人口10万対	188.2	188.9	210.5	22.3	12%	0.7	0%	21.6	11%	
男性医師数	154	141	130	-24	-16%	-13	-8%	-11	-8%	
人口10万対	176.8	177.6	191.4	14.6	8%	0.8	0%	13.8	8%	
女性医師数	10	9	13	3	30%	-1	-10%	4	44%	
人口10万対	11.5	11.3	19.1	7.7	67%	-0.1	-1%	7.8	69%	
病院勤務医師数	89	84	80	-9	-10%	-5	-6%	-4	-5%	
人口10万対	102.2	105.8	117.8	15.6	15%	3.6	4%	12.0	11%	
診療所勤務医師数	75	66	63	-12	-16%	-9	-12%	-3	-5%	
人口10万対	86.1	83.1	92.7	6.7	8%	-3.0	-3%	9.6	12%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.0	51.0	53.2	4.2	9%	2.0	4%	2.2	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	38	23	22	-16	-42%	-15	-39%	-1	-4%
	35-49歳	61	53	41	-20	-33%	-8	-13%	-12	-23%
	50-64歳	32	46	47	15	47%	14	44%	1	2%
	65歳以上	33	28	33	0	0%	-5	-15%	5	18%
	75歳以上(再掲)	13	12	12	-1	-8%	-1	-8%	0	0%
男性	24-34歳	34	20	18	-16	-47%	-14	-41%	-2	-10%
	35-49歳	58	49	34	-24	-41%	-9	-16%	-15	-31%
	50-64歳	32	45	45	13	41%	13	41%	0	0%
	65歳以上	30	27	33	3	10%	-3	-10%	6	22%
	75歳以上(再掲)	12	11	12	0	0%	-1	-8%	1	9%
女性	24-34歳	4	3	4	0	0%	-1	-25%	1	33%
	35-49歳	3	4	7	4	133%	1	33%	3	75%
	50-64歳	0	1	2	2		1		1	100%
	65歳以上	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	38	23	21	-17	-45%	-15	-39%	-2	-9%
	35-49歳	42	39	28	-14	-33%	-3	-7%	-11	-28%
	50-64歳	5	16	20	15	300%	11	220%	4	25%
	65歳以上	4	6	11	7	175%	2	50%	5	83%
	75歳以上(再掲)	1	4	3	2	200%	3	300%	-1	-25%
診療所	24-34歳	0	0	1	1		0		1	
	35-49歳	19	14	13	-6	-32%	-5	-26%	-1	-7%
	50-64歳	27	30	27	0	0%	3	11%	-3	-10%
	65歳以上	29	22	22	-7	-24%	-7	-24%	0	0%
	75歳以上(再掲)	12	8	9	-3	-25%	-4	-33%	1	13%
	85歳以上(再掲)	1	0	3	2	200%	-1	-100%	3	

## 新宮医療圏

### ＜医師数の推移＞

新宮医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、眼科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科はない。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	164	188.2	51	150	188.9	48	143	210.5	47	-21	-13%	22.3	12%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	84	96.4	56	68	85.6	53	74	108.9	56	-10	-12%	12.5	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	6	6.9	41	4	5.0	35	5	7.4	39	-1	-17%	0.5	7%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	8	9.2	53	10	12.6	56	9	13.2	52	1	13%	4.1	44%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	17	19.5	49	18	22.7	56	9	13.2	42	-8	-47%	-6.3	-32%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	2	2.5	53	2	2.9	53	2	0	2.9	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	5.7	55	4	5.0	51	4	5.9	50	-1	-20%	0.1	3%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	17	19.5	63	20	25.2	72	12	17.7	52	-5	-29%	-1.8	-9%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	0.0	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	3.4	44	4	5.0	47	4	5.9	46	1	33%	2.4	71%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	8.0	48	4	5.0	39	3	4.4	36	-4	-57%	-3.6	-45%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	2.3	37	2	2.5	36	2	2.9	36	0	0%	0.6	28%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	3.4	47	3	3.8	45	4	5.9	51	1	33%	2.4	71%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	8	9.2	48	6	7.6	46	7	10.3	50	-1	-13%	1.1	12%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	3	4.4	66	3	0	4.4	0.0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.3	41	1	1.5	40	1	0	1.5	0.0
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	1	1.3	39	1	1.5	37	1	0	1.5	0.0
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	0.0	0.0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	2.5	40	2	2.9	39	2	0%	0.4	17%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	4.6	50	1	1.3	42	1	1.5	40	-3	-75%	-3.1	-68%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 新宮医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は20,456人(-30%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は3人(2%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は308人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

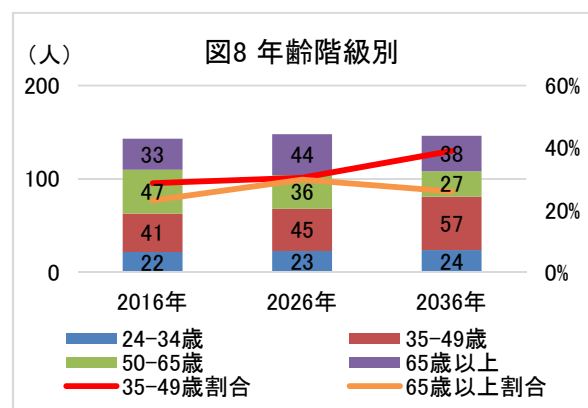
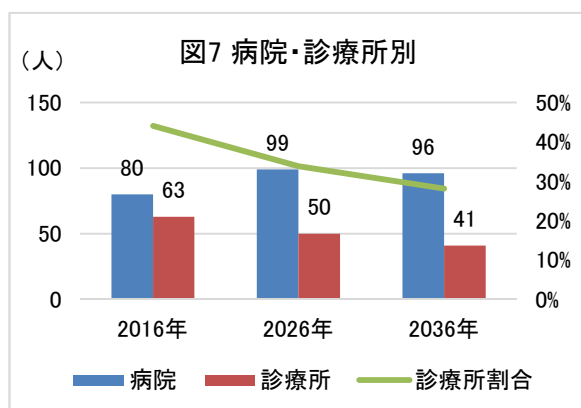
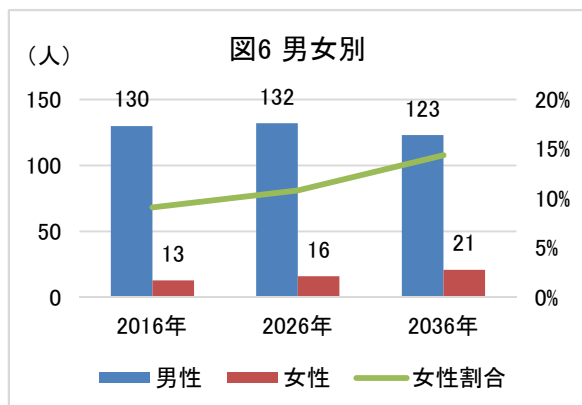
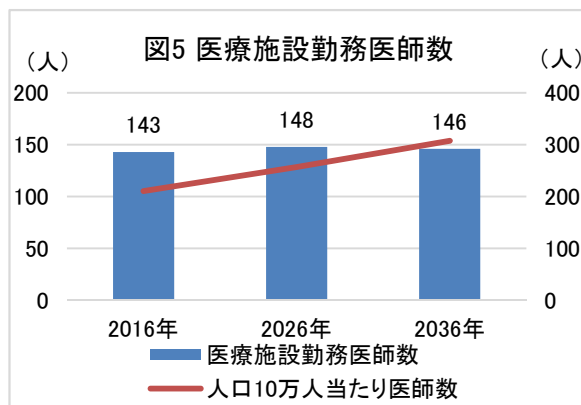
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて7人(-5%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(62%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は14%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて16人(20%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に22人(-35%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は16人(39%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて5人(15%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年23%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

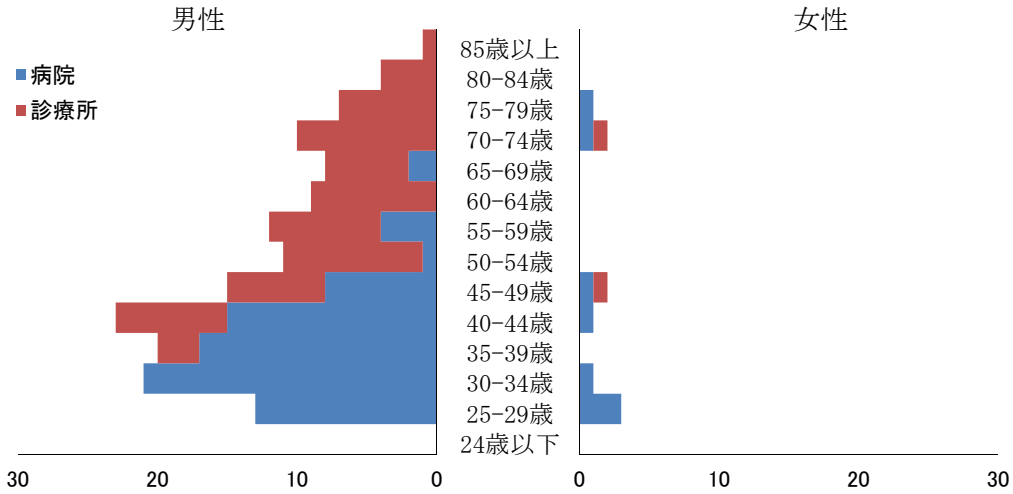


## 新宮医療圏

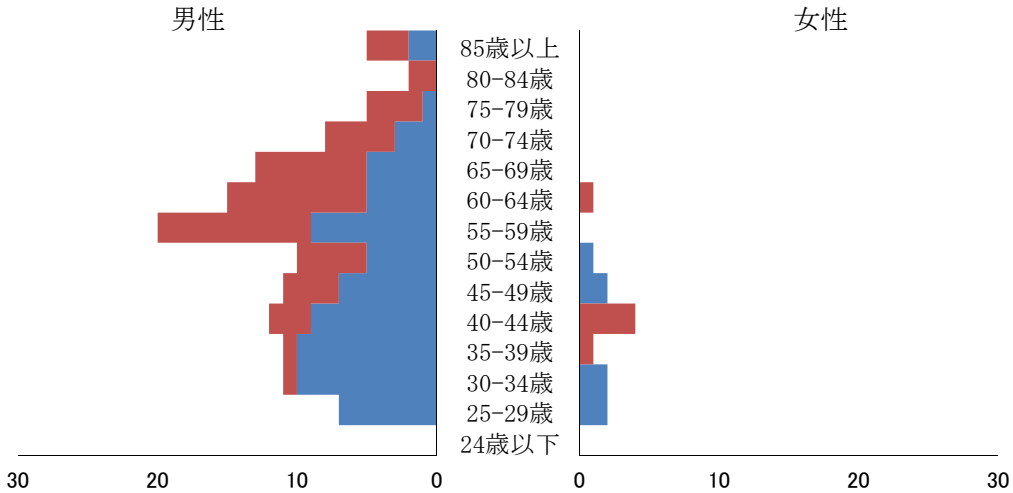
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

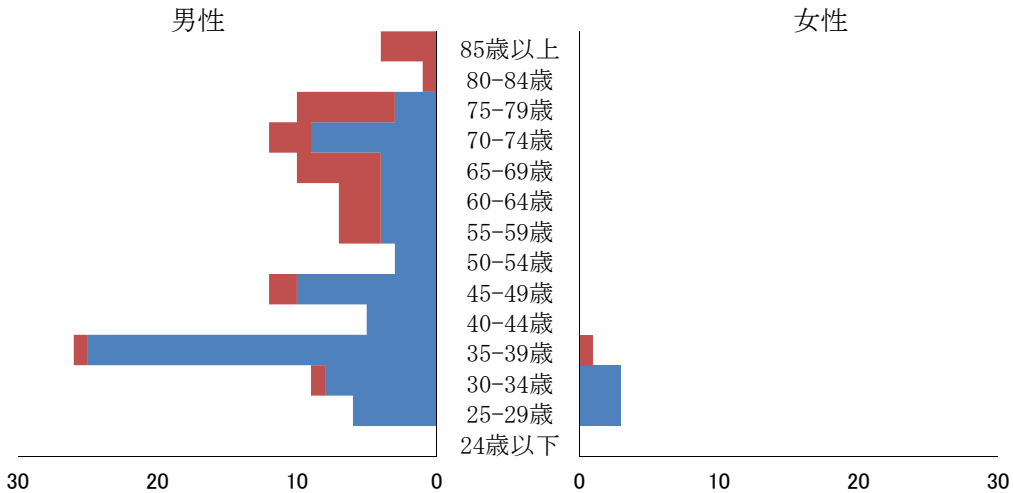
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 新宮医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	67,930	57,562	47,474	-20,456	-30%	-10,368	-15%	-10,088	-18%	
医療施設勤務医師数	143	148	146	3	2%	5	3%	-2	-1%	
人口10万対	210.5	257.1	307.5	97.0	46%	46.6	22%	50.4	20%	
男性医師数	130	132	123	-7	-5%	2	2%	-9	-7%	
人口10万対	191.4	229.3	259.1	67.7	35%	37.9	20%	29.8	13%	
女性医師数	13	16	21	8	62%	3	23%	5	31%	
人口10万対	19.1	27.8	44.2	25.1	131%	8.7	45%	16.4	59%	
病院勤務医師数	80	99	96	16	20%	19	24%	-3	-3%	
人口10万対	117.8	172.0	202.2	84.4	72%	54.2	46%	30.2	18%	
診療所勤務医師数	63	50	41	-22	-35%	-13	-21%	-9	-18%	
人口10万対	92.7	86.9	86.4	-6.4	-7%	-5.9	-6%	-0.5	-1%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	22	23	24	2	9%	1	5%	1	4%
	35-49歳	41	45	57	16	39%	4	10%	12	27%
	50-64歳	47	36	27	-20	-43%	-11	-23%	-9	-25%
	65歳以上	33	44	38	5	15%	11	33%	-6	-14%
	75歳以上(再掲)	12	15	19	7	58%	3	25%	4	27%
男性	24-34歳	18	19	15	-3	-17%	1	6%	-4	-21%
	35-49歳	34	41	52	18	53%	7	21%	11	27%
	50-64歳	45	29	20	-25	-56%	-16	-36%	-9	-31%
	65歳以上	33	43	36	3	9%	10	30%	-7	-16%
	75歳以上(再掲)	12	15	20	8	67%	3	25%	5	33%
女性	24-34歳	4	4	6	2	50%	0	0%	2	50%
	35-49歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	2	5	8	6	300%	3	150%	3	60%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	21	22	23	2	10%	1	5%	1	5%
	35-49歳	28	34	42	14	50%	6	21%	8	24%
	50-64歳	20	17	12	-8	-40%	-3	-15%	-5	-29%
	65歳以上	11	26	19	8	73%	15	136%	-7	-27%
	75歳以上(再掲)	3	5	3	0	0%	2	67%	-2	-40%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	13	6	6	-7	-54%	-7	-54%	0	0%
	50-64歳	27	18	12	-15	-56%	-9	-33%	-6	-33%
	65歳以上	22	25	22	0	0%	3	14%	-3	-12%
	75歳以上(再掲)	9	9	13	4	44%	0	0%	4	44%
	85歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)